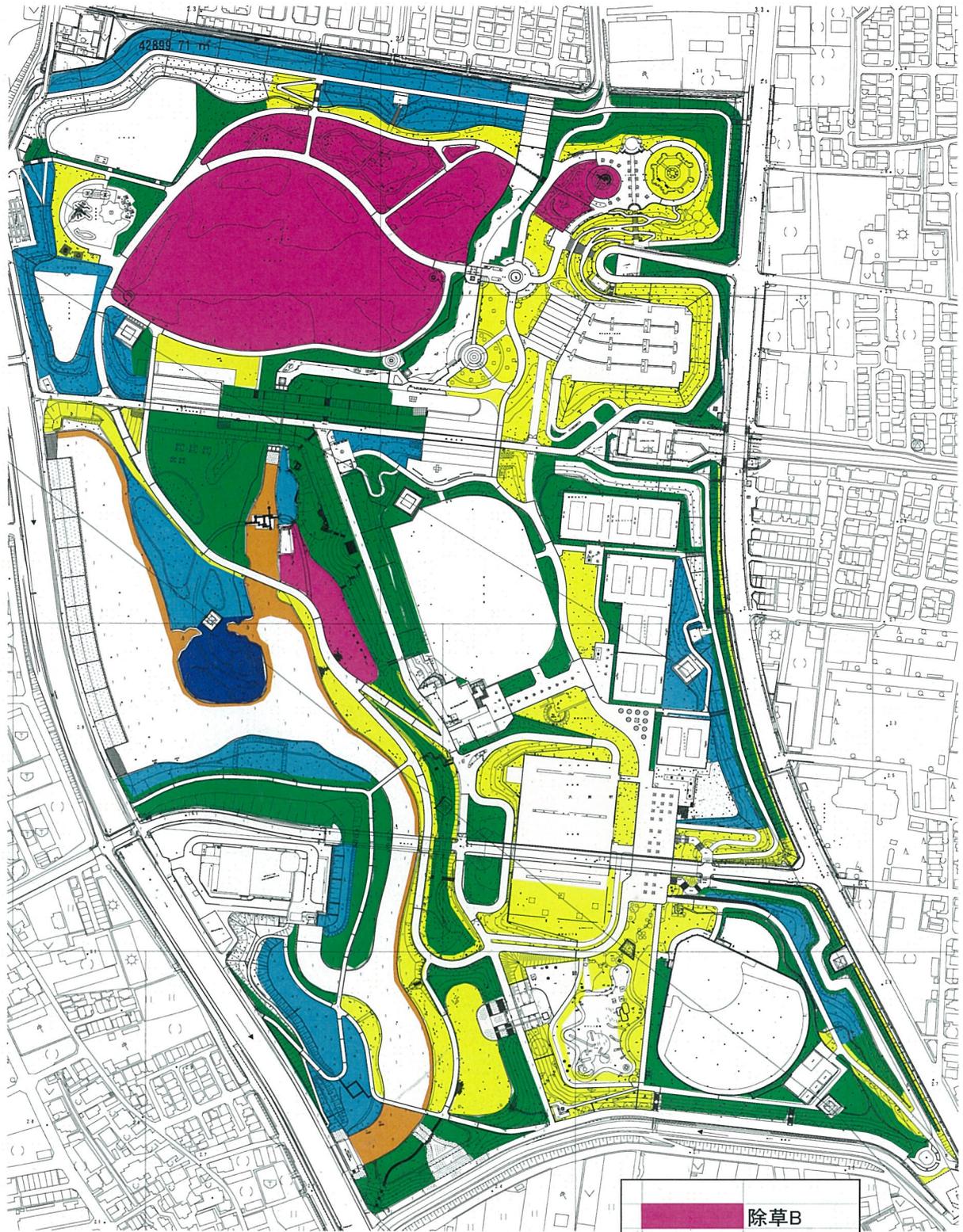




深北緑地 便益施設現況図(売店・自販機)

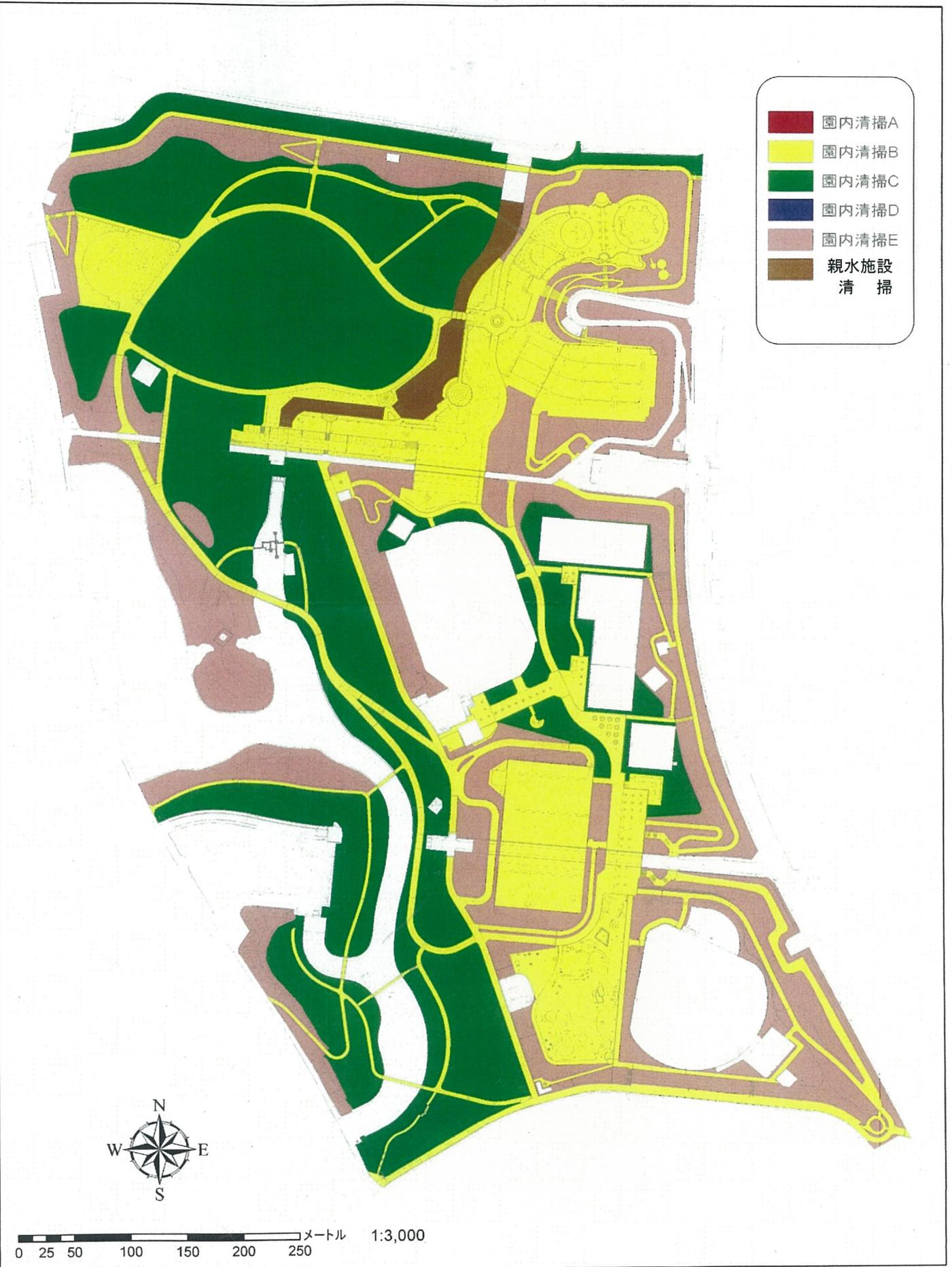


深北緑地 除草区域図

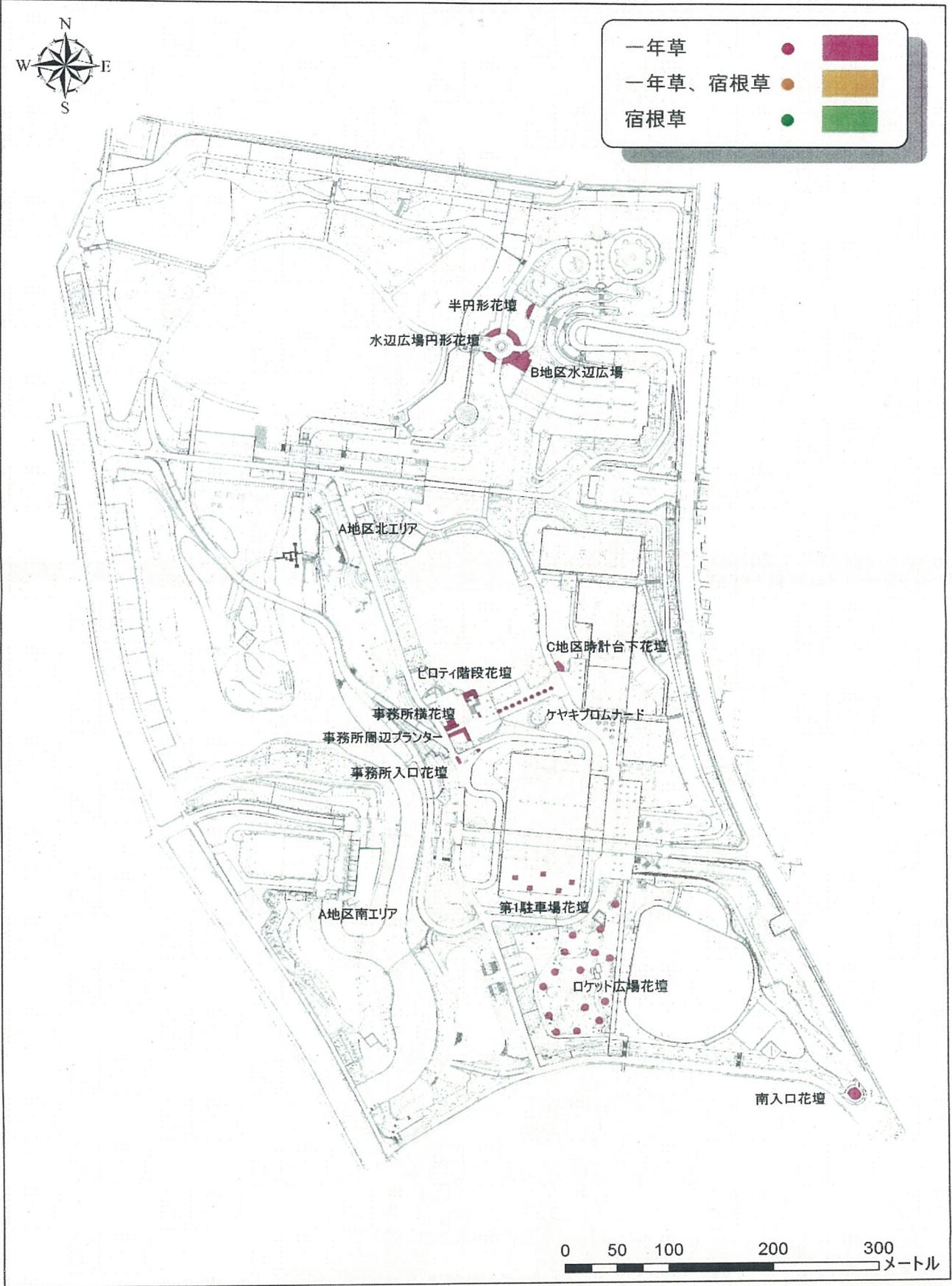


	除草B
	除草C
	除草D
	除草E
	除草F
	水辺・水中

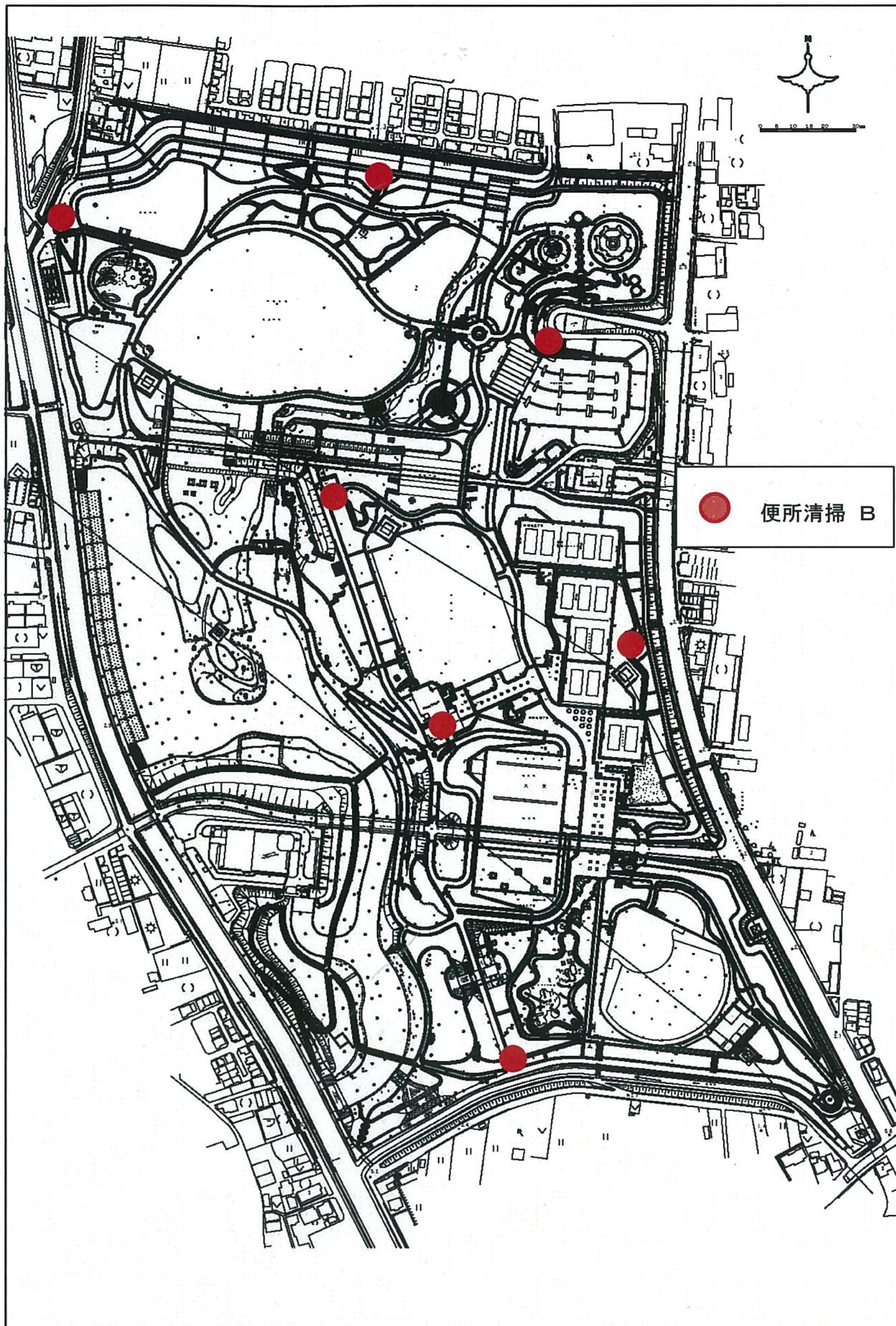
深北緑地 園内清掃区域図



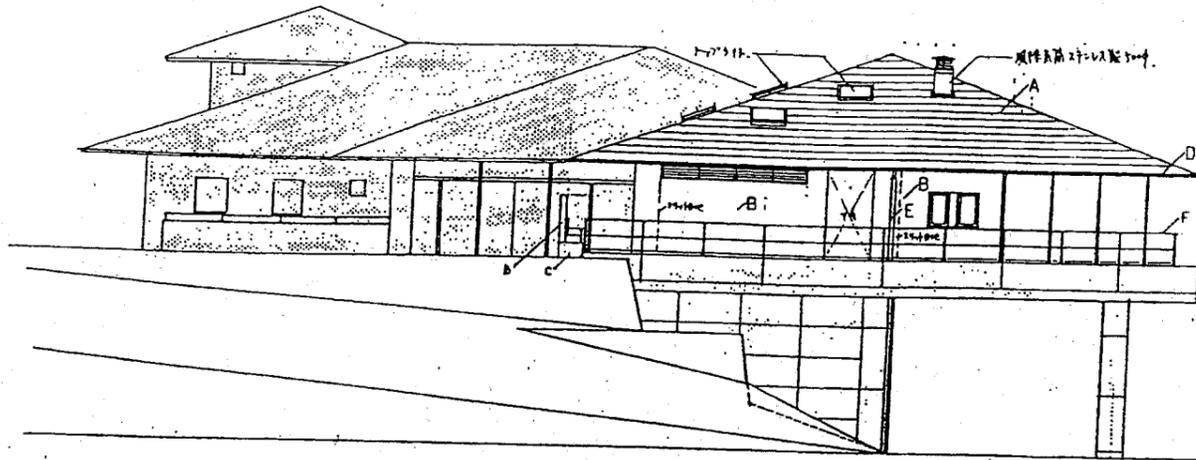
深北緑地 花壇位置図



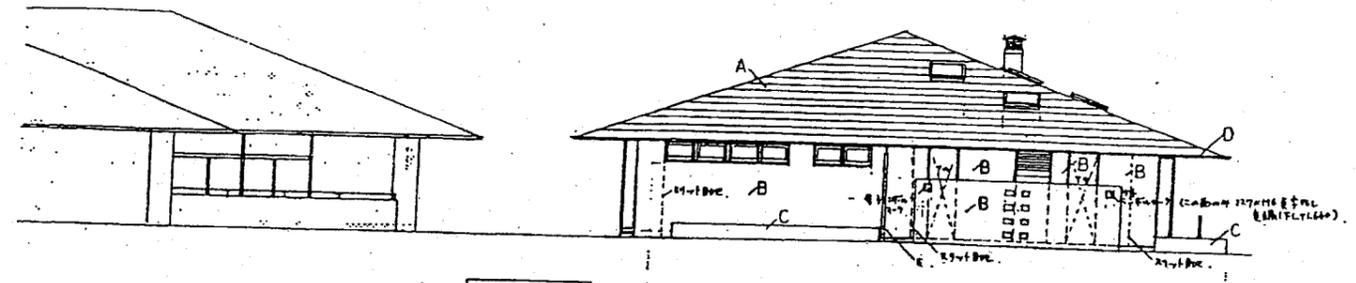
深北緑地 便所清掃位置図



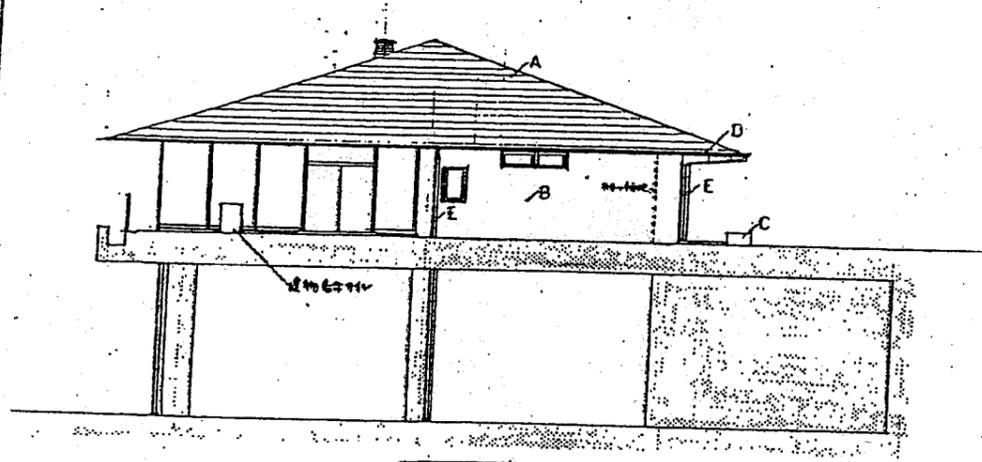
深北緑地 主要建物図(管理事務所・スポーツハウス)1



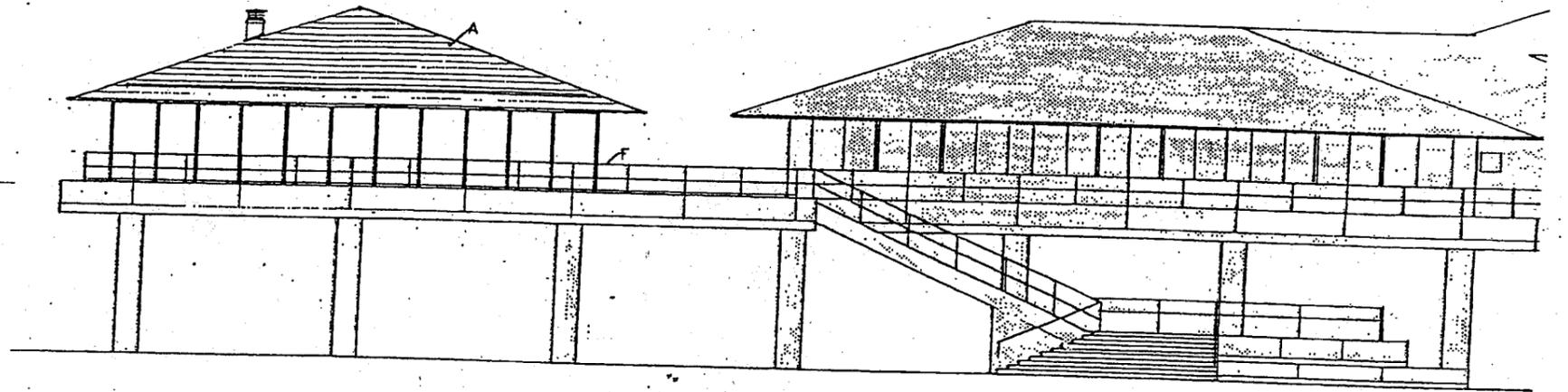
南面図



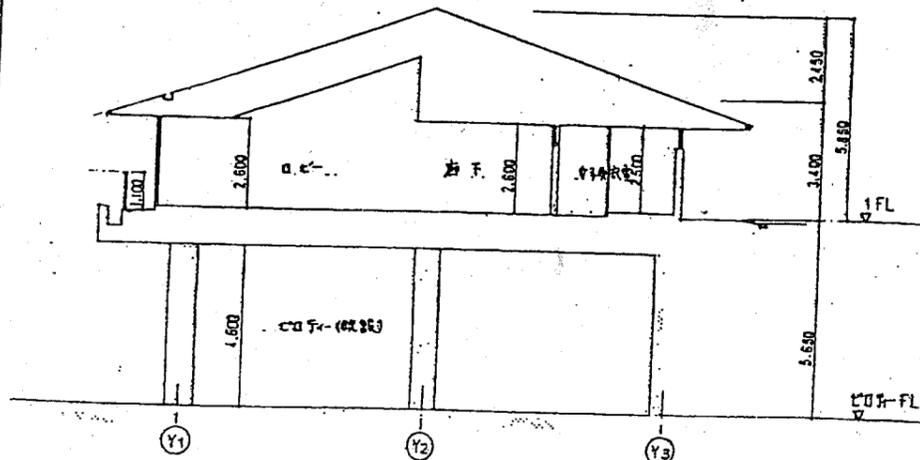
西面図



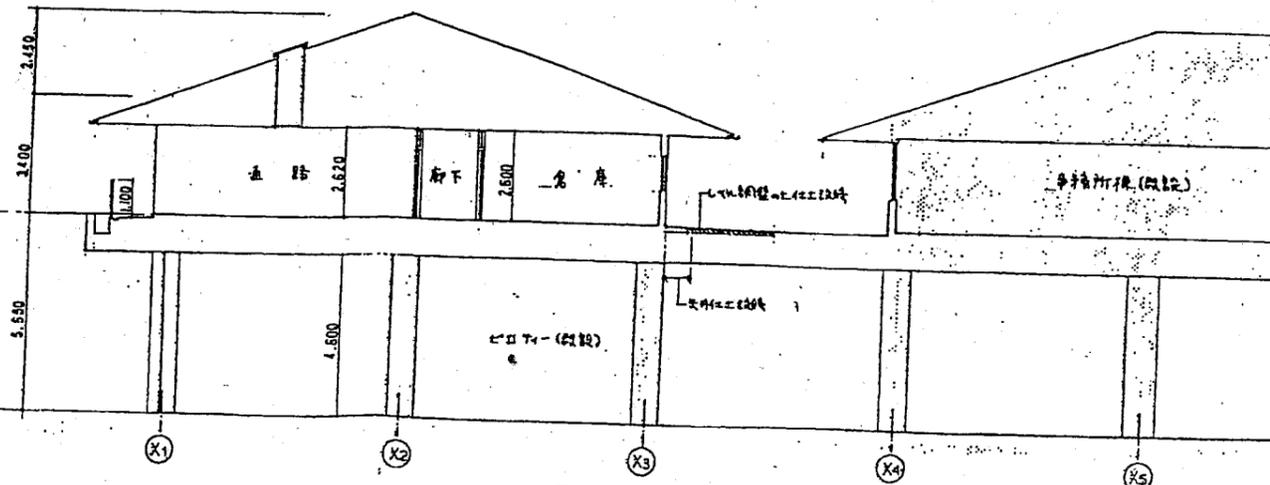
北面図



東面図



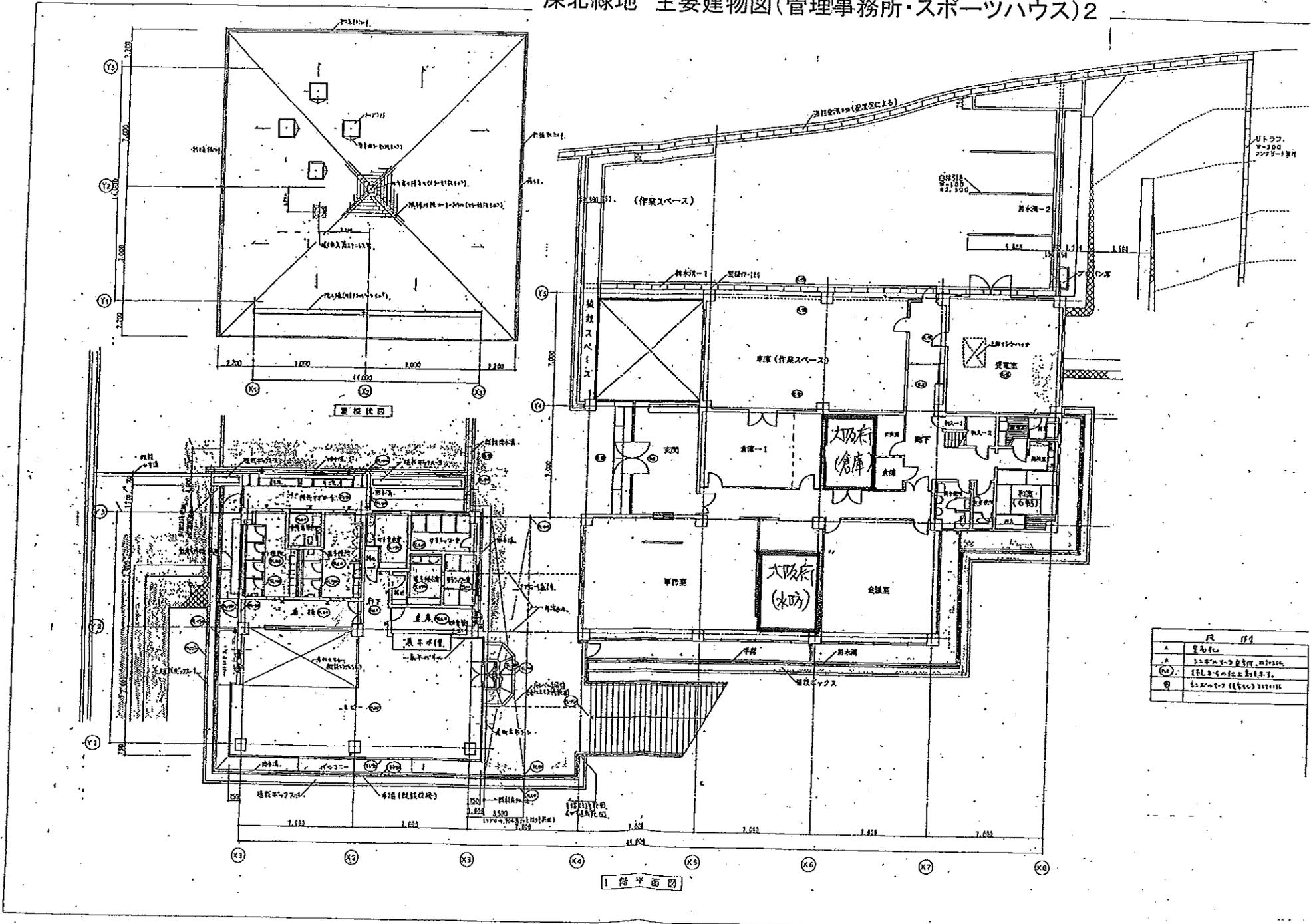
断面図-1



断面図-2

凡例	
A	15mm厚スチール板
B	2丁掛付化粧板
C	50mm厚2100mm高屋根材
D	軒樋 120mm厚
E	管樋 40mm厚
F	既設手摺り
□ : 既設を示す	

深北緑地 主要建物図(管理事務所・スポーツハウス)2

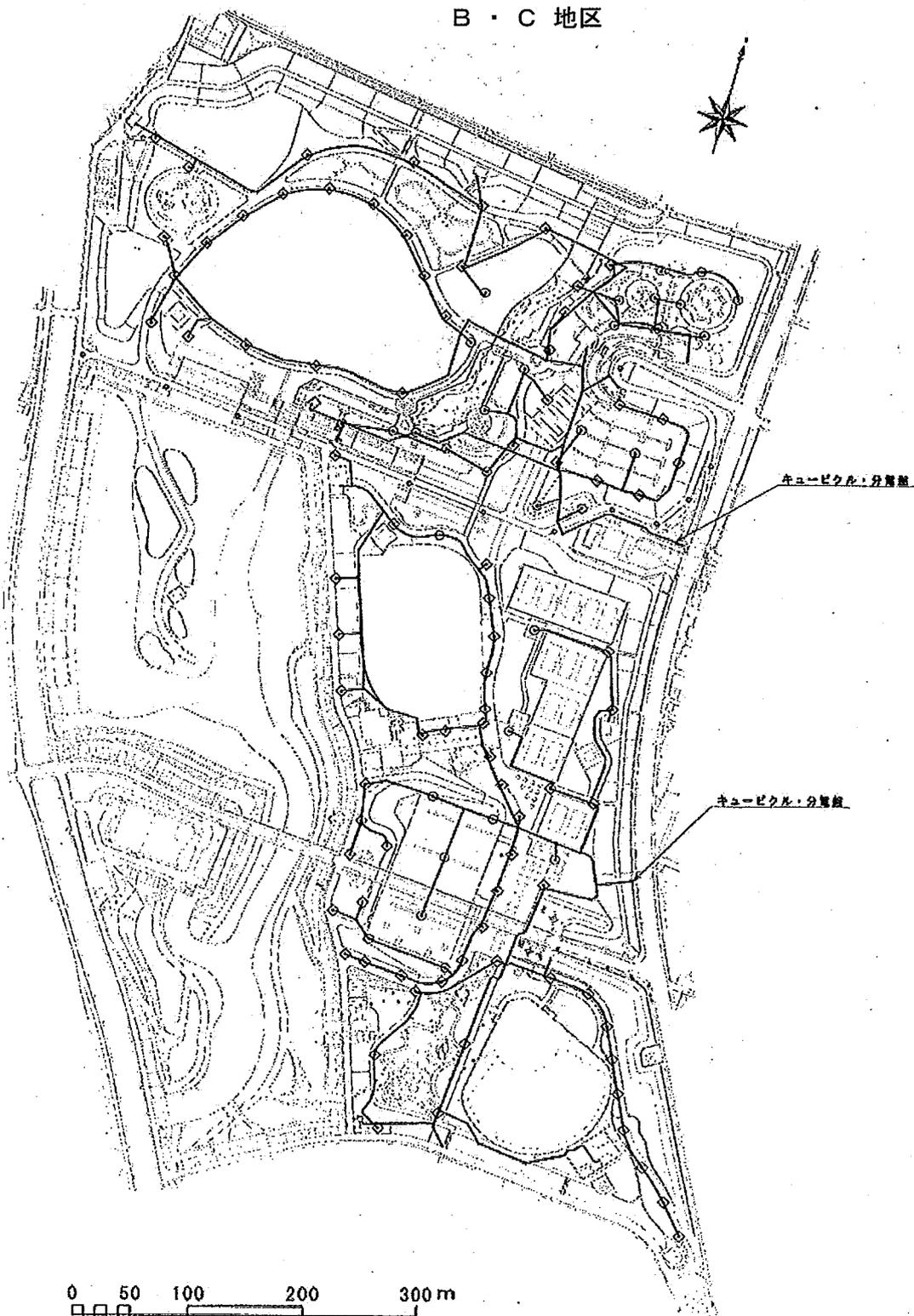


凡 例	
△	壁取付
▲	柱間壁・2層壁付、2階以上
○	1階以上の柱上敷居付
◎	2階以上の柱上敷居付

1階平面図

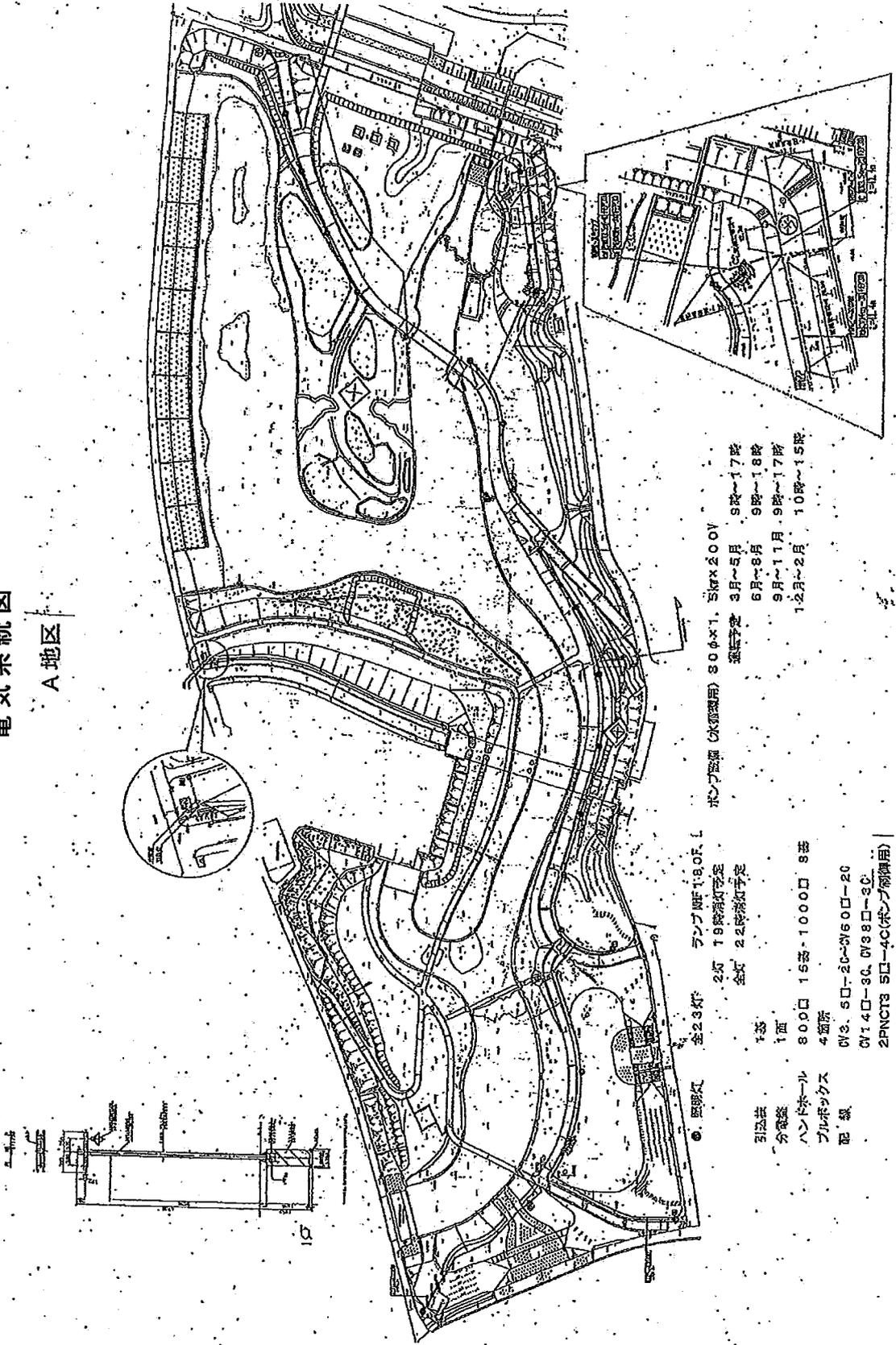
電気系統図

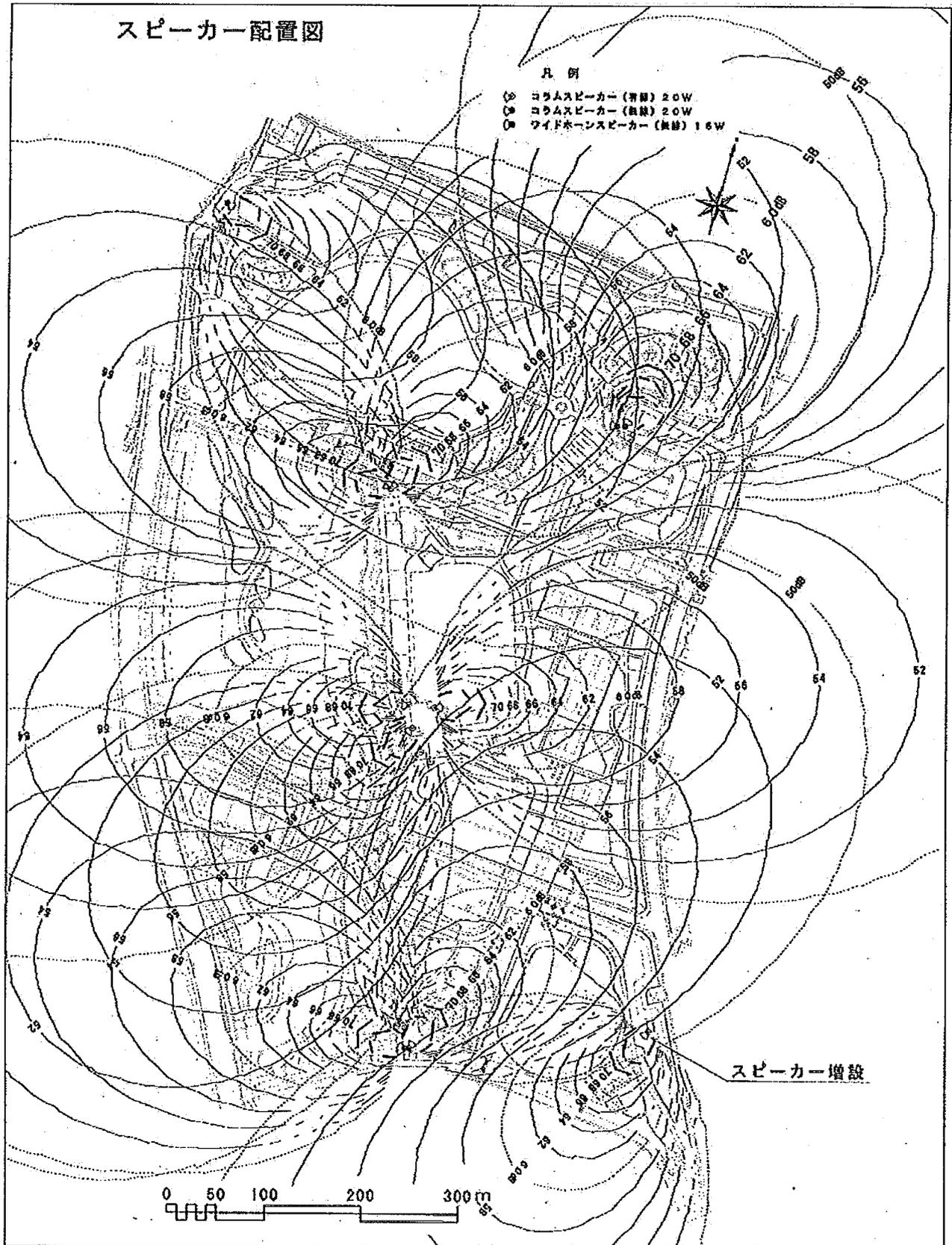
B・C 地区



電気系統図

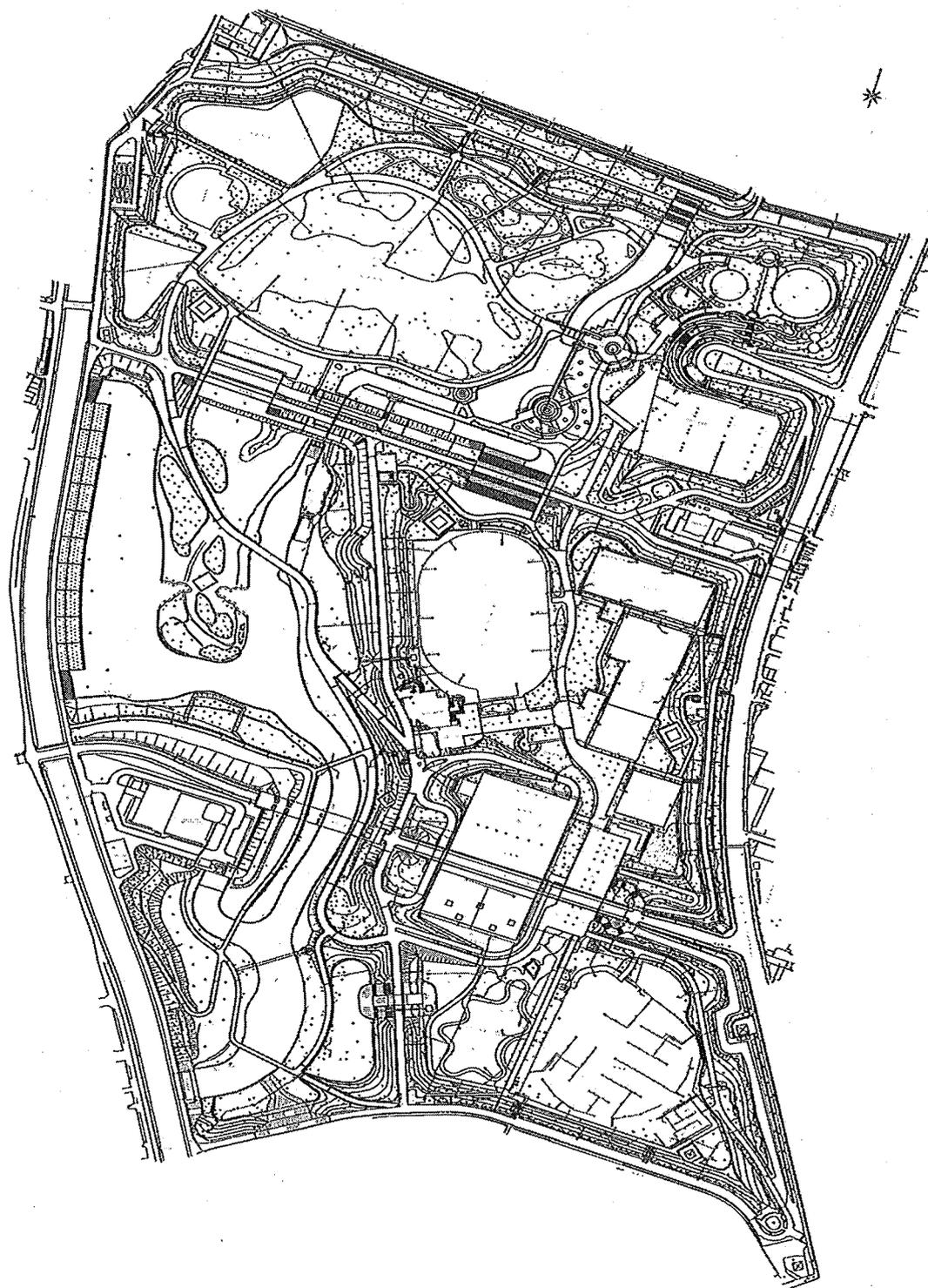
A地区





給水設備関係図(深北緑地) 1/2

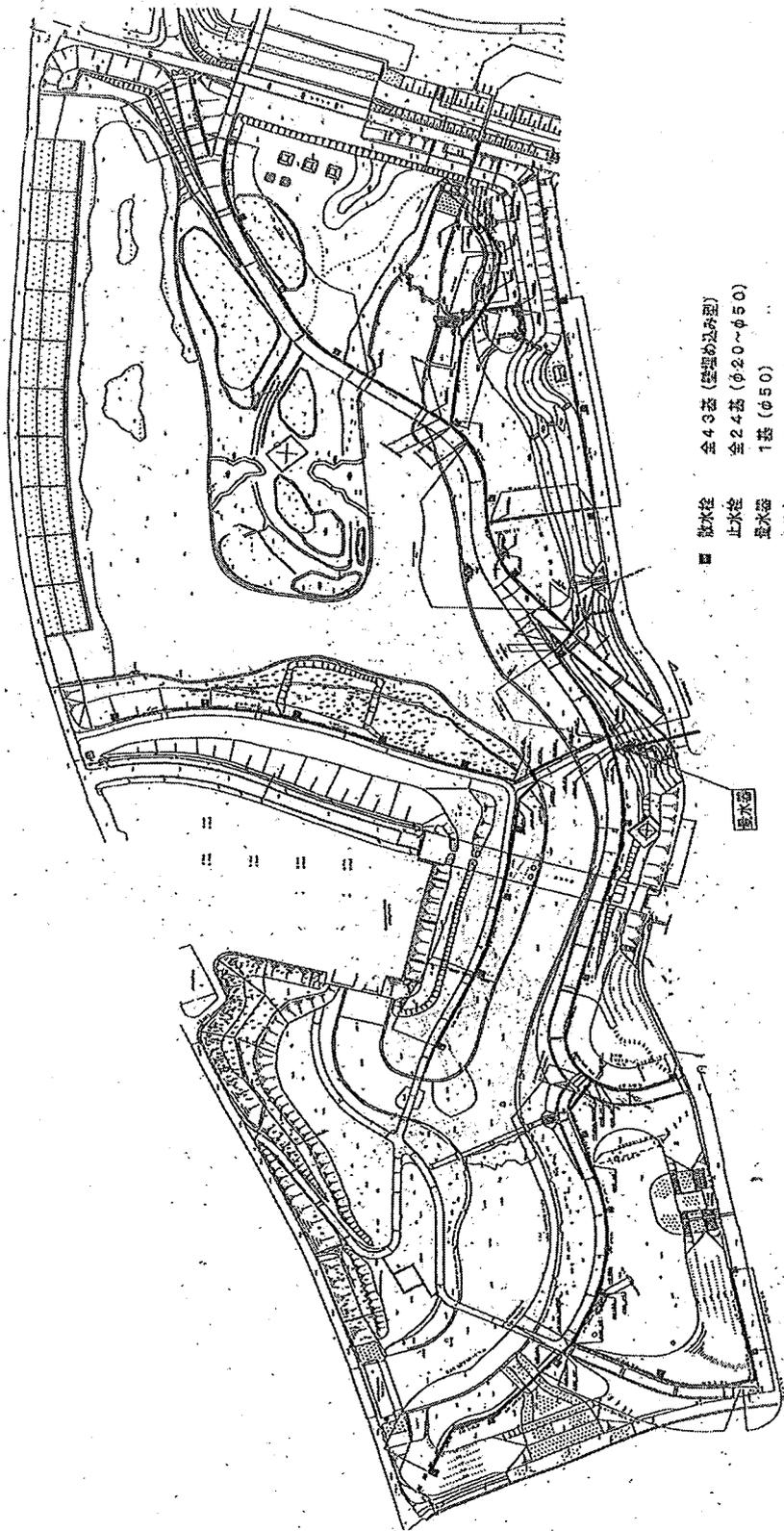
B・C地区 給水系統図



給水設備関係図(深北緑地) 2/2

給水系統図

A地区

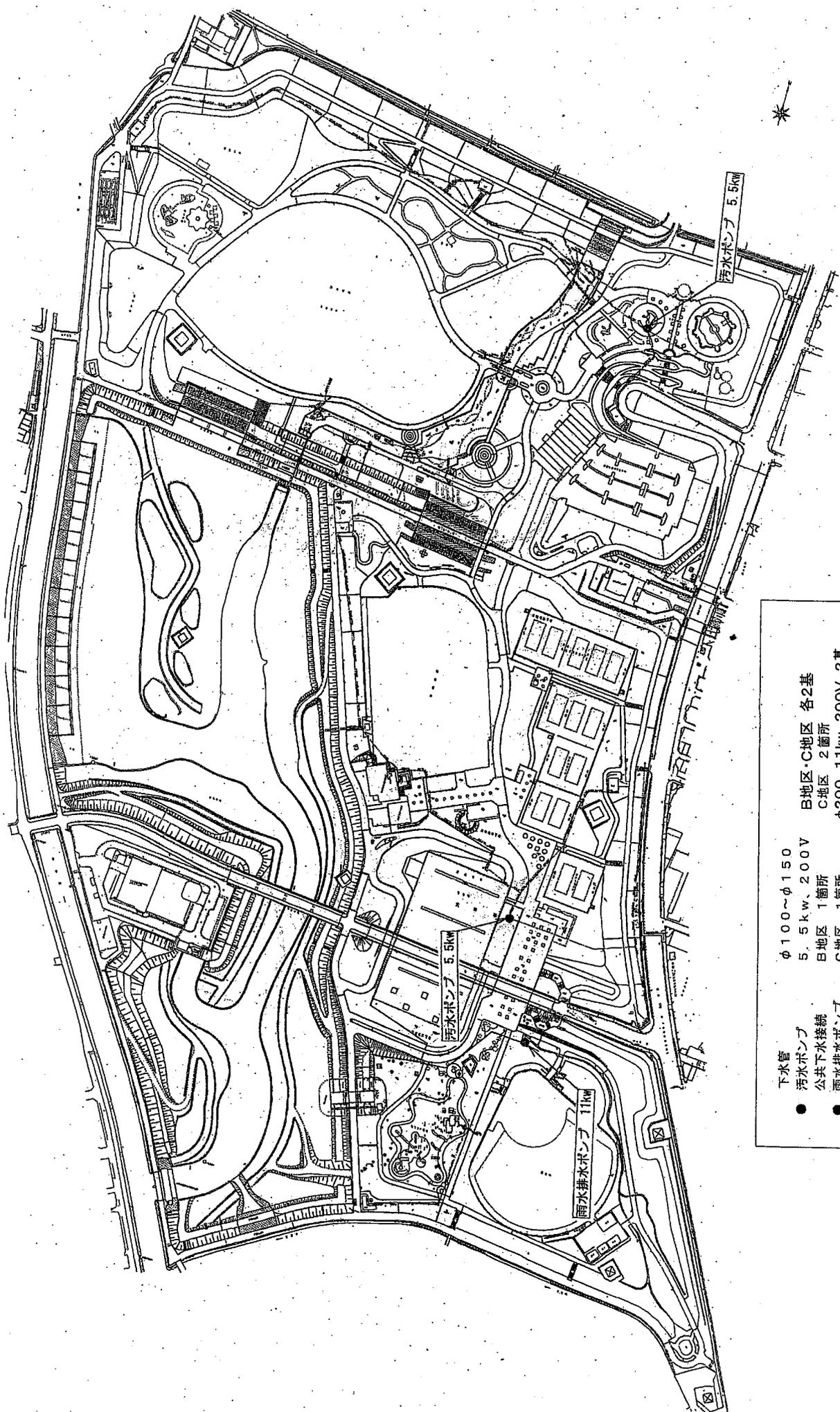


- 取水栓 全43基(壁掛け型)
- 止水栓 全24基(φ20~φ50)
- 取水栓 1基(φ50)
- 水栓箱 2基
- 足踏い障 1基
- 水栓調整器・1式

手押しポンプ・手押しポンプピット・取水ピット・吐出しピット・ポン
 ピット 各1基

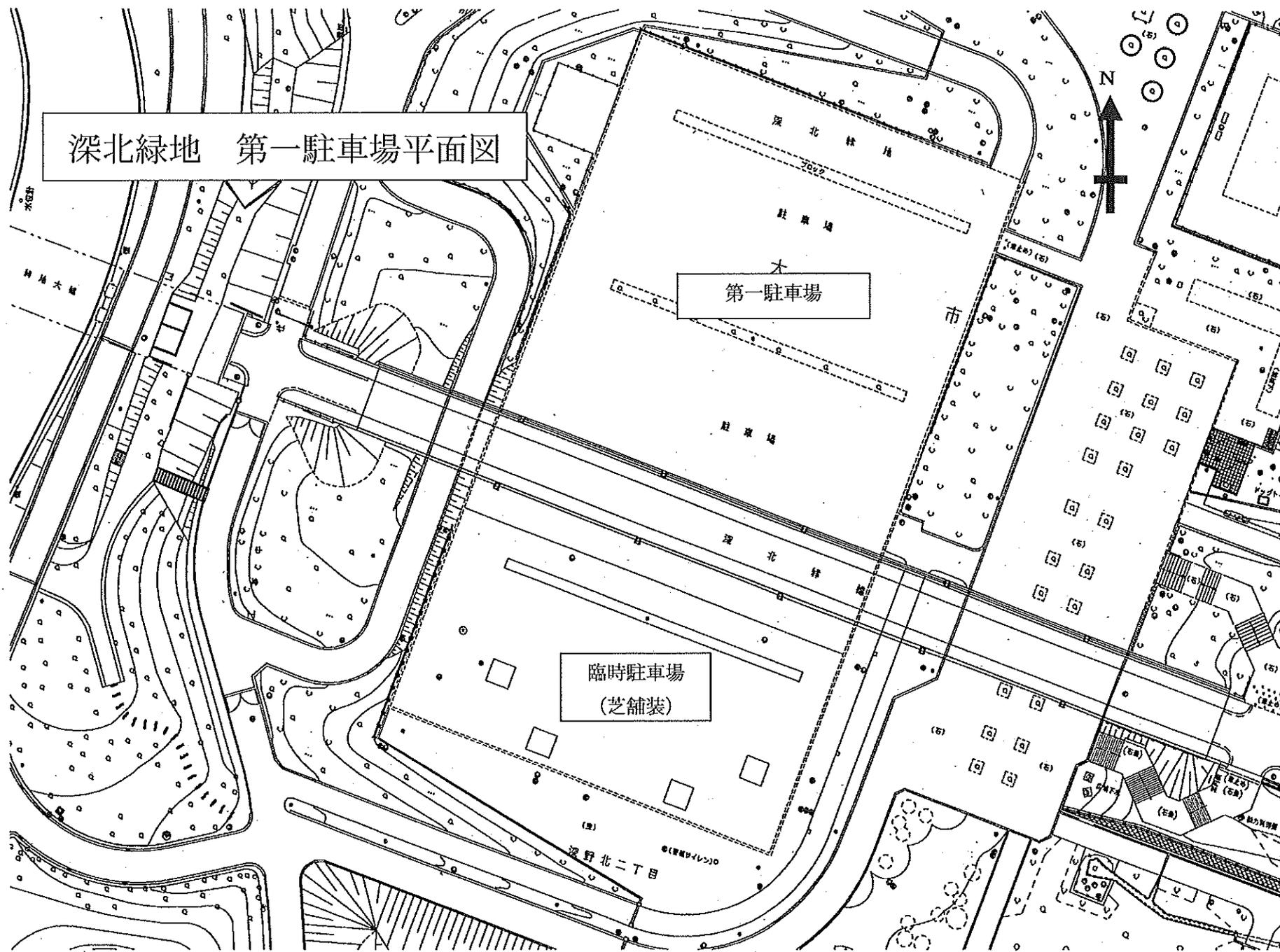
取水栓

深北緑地 下水・排水設備平面図



- | | | |
|---------|------------|-------------------|
| 下水管 | φ100~φ150 | B地区・C地区 各2基 |
| 汚水ポンプ | 5.5kw、200V | C地区 2箇所 |
| 公共下水接続 | B地区 1箇所 | φ200、11kw、200V、2基 |
| 雨水排水ポンプ | C地区、1箇所 | |

深北緑地 第一駐車場平面図

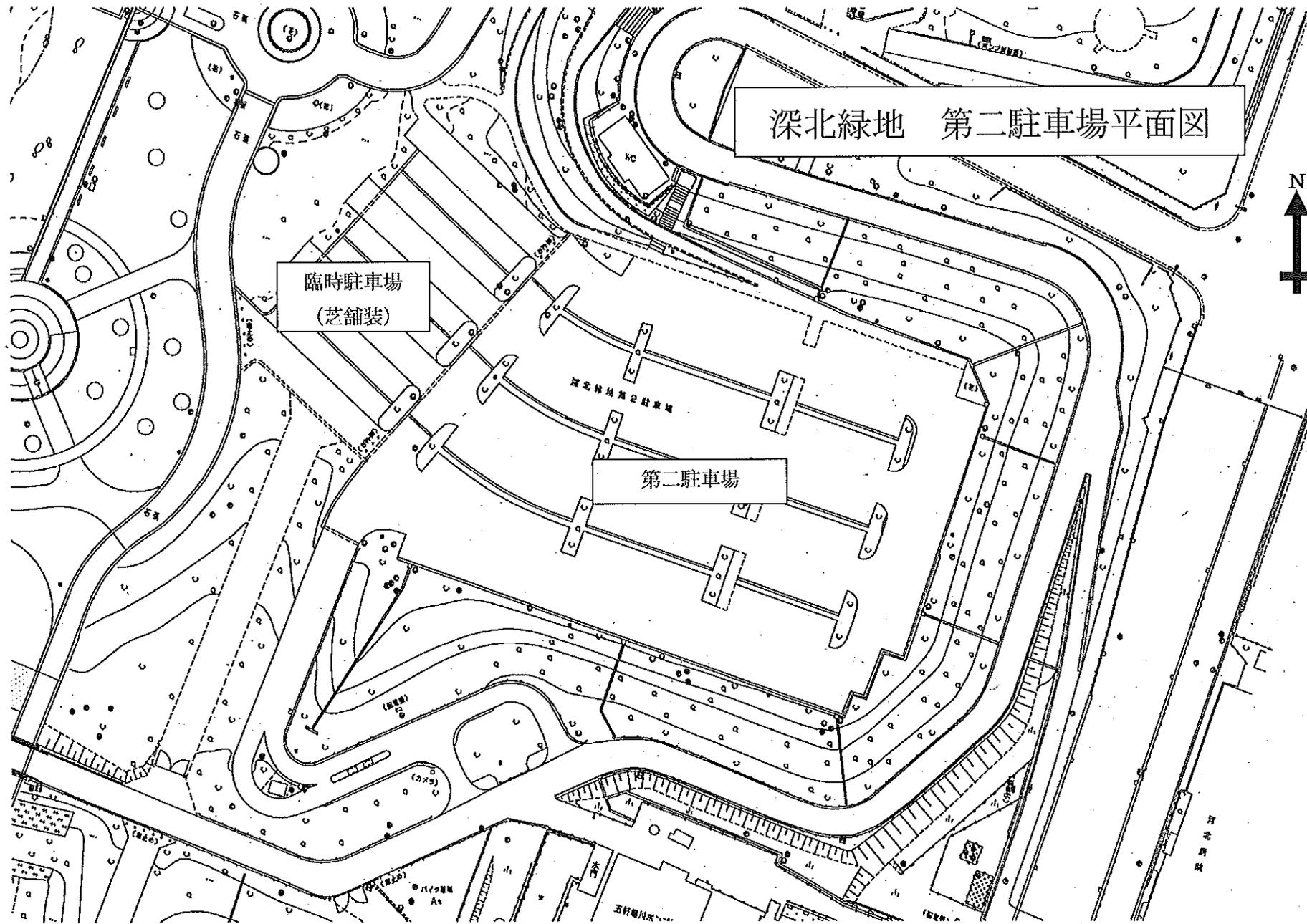


深北緑地 第二駐車場平面図

臨時駐車場
(芝舗装)

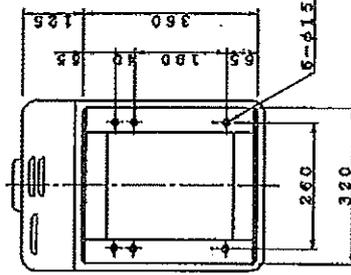
第二駐車場

深北緑地第二駐車場

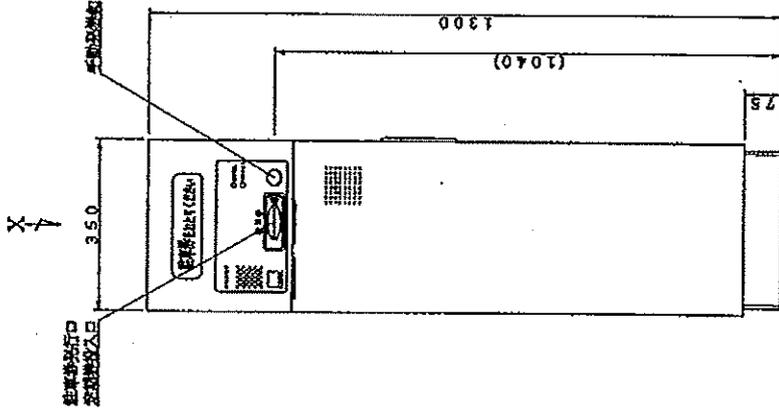
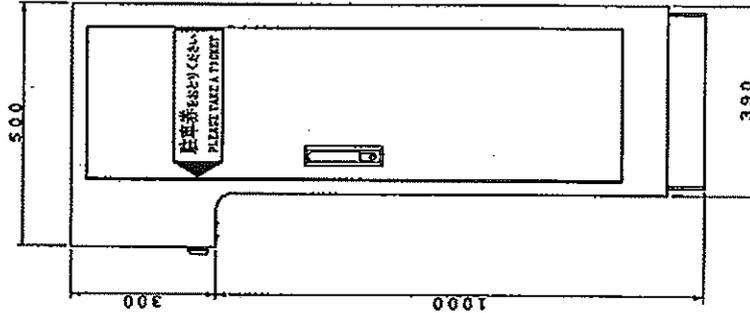




X矢視



Y矢視



仕様

電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	定格: 6.5W
ヒータ	付 定格: 390W
質量	約6.5kg
塗装色	マシビル10YR8/12 (黄色)
材質	外装: ステンレス: 鋼板厚 t2.0
形状	ベース: 山形鋼製 t6.0 自立型 防雨構造

特記事項

訂正事項

日付

設計 縮尺 1/10

名称

駐車券発行機

△アワ/株式会社

本社/〒211-1555 千葉県市川市曙町275

分類番号

図名

TF2800N

外観図

DD-T28000

機器仕様書

駐車券発行機 (TD)

1. 概要

- 1.1) 駐車場入口に設置し利用者に対し駐車券を発行します。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で、押ボタン操作により駐車券が発行されます。
- 1.2) 駐車券発行時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送 (満車時は満車案内放送) を行います。また案内放送は駐車券抜取り又は設定回数終了後に自動的に停止します。
- 1.3) 駐車券は磁気ストライプ紙を使用し、機械番号・入場番号・料金種別・入場年月日時分が印字されます。
- 1.4) 定期券読取りによる定期車両の入場管理が可能です。発券方法は押ボタン操作とし、ボタン操作する前に駐車券発行口で定期券を読取らせませす。
- 1.5) カーゲートと連動し、駐車場入口の無人制御を行います。
- 1.6) 駐車券発行後、券を抜き取らずに車両が後退した場合は発行された駐車券を本体内に取込みます。(廃券処理)

2. 定格

- 2.1) 電 源 AC100V±10% 50/60Hz (D種接地)
- 2.2) 消費電力 定格: 65W
(ヒーター付 定格: 390W)
- 2.3) 質 量 約 65kg
- 2.4) 塗 装 色 標準色: マンセル 10YR8/12 (黄色)
ご指定色:
- 2.5) 材 質 外装ケース: 2.0mm鋼板製
ベ ー ス: 6.0mm山形鋼製
- 2.6) 形 状 自立型 防雨構造
- 2.7) 時 計 方 式 水晶発振方式 週差±3秒以内 (20°C~30°C以内)
- 2.8) メモリーバックアップ 時計・入場番号・設定内容に対し 72時間以上
- 2.9) 使用周囲温湿度 -10°C~+40°C 10%~90%RH (結露なき事)
(ヒーター付 -25°C~+40°C)
- 2.10) 据 付 4-M12のアンカーボルトにより底面を固定

3. 仕様

- 3.1) 発 券 方 法 自動又は押ボタン
(設定により二者択一。但し、定期券を使用する場合は押ボタンのみ)
- 3.2) 駐 車 券 ファンホールド式磁気ストライプ紙
54mm (巾) × 85.7mm (長) / 1枚
7000枚 (3500枚×2パック) 収納可能
- 3.3) 定 期 券 PET材 (アマノバイナリカード)
54mm (巾) × 85.7mm (長) / 1枚
種別 8種分類可能
- 3.4) 印 字 内 容 機械番号 (1~20)・入場番号 (5桁)・料金種別 (A~L)
入場年月日時分
機械番号、料金種別は設定で印字する/しないを選択可能
- 3.5) 印 字 機 構 9×7ドットマトリクスプリンター

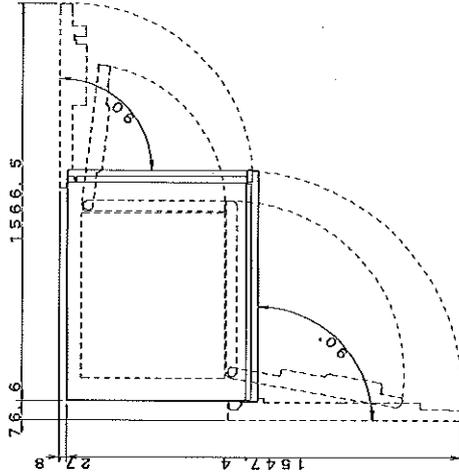
機器仕様書

駐車券発行機 (TD)

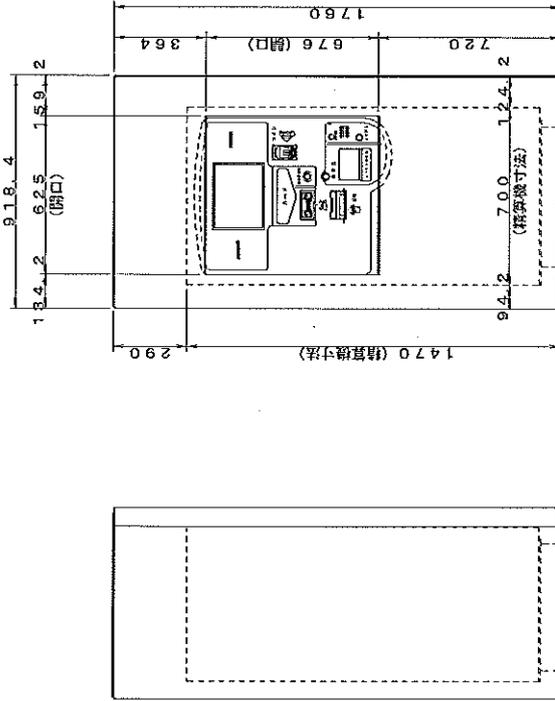
- | | |
|-------------|---|
| 3.6) 案内表示 | インクリボンカセット方式 (リボン色は黒)
『駐車券をおとりください』
蛍光灯による照光式 (営業中に点灯)
『期限切れ』赤色LED (期限切れ定期券挿入時点灯)
『使えません』赤色LED (使用不可カード挿入時点灯) |
| 3.7) 発行速度 | 1.3秒 |
| 3.8) 廃券処理 | 自動的に本体内部に収納 (収納枚数 約 200 枚) |
| 3.9) 警報出力信号 | 無電圧接点 |
| 3.10) その他 | チケット切れ (2パックのどちらか無くなった場合に出力)
手順案内音声装置内蔵、連絡用インターホン子機取付 |

仕様

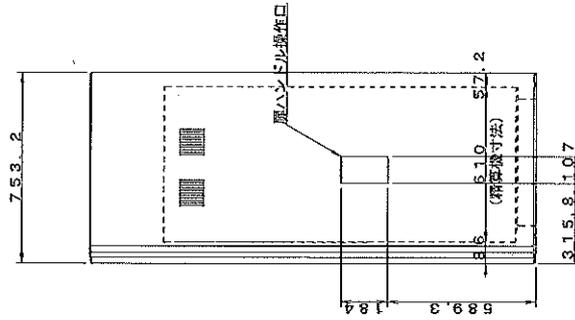
塗装色	日漆 F19-75X 近似色 (黄色)
材質	本体: 鋼板製 t3.2 強化パネル: 鋼板製 t6 厚: 鋼板製 t3.2 錠前: ポップアップハンドル



平面図



正面図



右側面図

特記事項

日付

設計 縮尺 1/20

名称

防犯プロテクター (GT7700用)

図名

外観図

アミノ製

分割番号 DD-PG7012

アミノ株式会社

本社/〒229-8558 横浜府北区大戸町275

機器仕様書

全自動料金精算機 (A P)

1. 概要

- 1.1) 駐車場出口に設置し利用者に対し駐車料金の精算を行います。車路に埋設されたループコイルが車両を感知して精算が可能な状態になります。
- 1.2) 精算時、内蔵された音声合成装置により操作を促す案内放送を行います。
- 1.3) 駐車券投入口に駐車券を差し込むと表示と音声で駐車料金をお知らせします。支払いは硬貨又は千円・二千円紙幣で精算できます。その他サービス券、プリペイドカードでの精算も可能です。
- 1.4) 定期券読取りによる定期車両の出場管理が可能です。
- 1.5) 出庫完了までに該当釦を押すことにより領収証を発行することができます。
- 1.6) カーゲートと連動し、駐車場出口の無人制御を行います。
- 1.7) 精算記録及び集計記録はジャーナルプリンターに記録されます。(オプション)
- 1.8) 金銭管理機能により案内表示器に現在の金種毎の保有枚数が表示できます。また、扉を開けずにつり銭の補充ができます。
- 1.9) 自動、手動、半自動、精算無し精算が可能です。

2. 定格

- | | |
|--------------|---|
| 2.1) 電 源 | AC100V±10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 消費電力 | 定格：348W |
| 2.3) 質 量 | 約 274kg |
| 2.4) 塗 装 色 | 標準色：日塗工 F19-75X 近似色 (黄色) |
| 2.5) 材 質 | 外装ケース：2.0mm鋼板製
ベ ー ス：6.0mm鋼板製 |
| 2.6) 形 状 | 自立型 防雨構造 |
| 2.7) 時 計 方 式 | 水晶発振方式 週差±3秒以内 (25°C±5°C)
停電補償：内蔵バッテリーで累計3年間 |
| 2.8) 使用周囲温湿度 | -10°C～+40°C 10%～90%RH (結露なき事) |
| 2.9) 据 付 | 4×M12のアンカーボルトにより底面を固定 |

3. 仕様

- | | |
|--------------------|--|
| 3.1) カード読取方式 | 磁気ストライプ読取方式
長手4方向読取 (表・裏・前・後)
但しプリペイドカードは2方向
エンボスカード対応可能 (読取方向は1方向) |
| 3.2) 案 内 表 示 | 『料金表示 (駐車料金、投入金額、残金額、釣り額) 時計表示
・操作手順 等』
LEDバックライト付 12.1インチ透過型 TFT カラー液晶表示器 |
| 3.3) 操 作 ボ タ ン | とりけし、駐車券紛失、領収証発行 |
| 3.4) 演 算 機 能 | |
| 3.4.1) 計 算 日 数 | 12ヶ月 |
| 3.4.2) 計 算 単 位 時 間 | 1分単位 最大9時間59分 |
| 3.4.3) 計 算 単 位 料 金 | 10円単位 最大999990円 |
| 3.4.4) 車 種 区 分 | 12種 |
| 3.4.5) 料 金 体 系 | 3体系 |
| 3.4.6) 料 金 帯 区 分 | 昼夜帯方式：最大6区分 |

機器仕様書

全自動料金精算機 (A P)

- 逡減帯方式：最大 12 パターン
- 3.4.7) サービスタイム 0～720 分 1 分単位
- 3.4.8) グレースタイム 0～120 分 1 分単位 (おまけ時間)
- 3.4.9) ラグタイム 0～120 分 1 分単位 (事前精算システム時使用)
- 3.4.10) 最大料金の設定 6・12・24 時間最大または時刻指定毎最大の二者択一と絶対最大
※最大料金の設定は 10 円単位で設定
- 3.4.11) 駐車券紛失料金 固定料金または指定時刻料金計算の二者択一
固定料金：10 円単位 999990 円まで任意に設定可能
指定時刻料金計算：車種 (12 種) を指定可能
- 3.5) 領収証発行 出庫完了までに領収証釦を押すと発行
印字方式：サーマルプリンター
1 ロール発行回数：約 800 回
(標準印字内容の場合。(ロゴ印字有、ヘッダー印字無し))
領収証上部にビットマップ画像のロゴ印字が可能
ヘッダー印字 4 行、フッター印字 4 行まで可能
再発行可能 (係員操作による)
- 3.6) 精算中止 料金投入の途中でとりけし釦を押すと投入金額を返却
(サービス券等を投入している場合は、駐車券に割引内容を記録して駐車券のみ返却)
- 3.7) 使用貨幣 10・50・100・500 円硬貨及び千・二千円紙幣
- 3.8) 釣銭装置
- 3.8.1) コインメック 10 円 (約 90 枚)、50 円 (約 78 枚)、
100 円 (約 77 枚)、500 円 (約 68 枚)
- 3.8.2) 手動補給筒 10 円 (約 100 枚) / 100 円 (約 88 枚) の二者択一
- 3.8.3) 予蓄ホッパー 10 円 (約 480 枚) / 50 円 (約 510 枚) / 100 円 (約 490 枚) /
500 円 (約 330 枚) の二金種または同一金種×2 を選択可能
- 3.9) 金庫収納方式 硬貨：鍵付き金庫
約 2000 枚 (すべて 100 円硬貨の場合)
紙幣：鍵付き金庫に整列収納
約 600 枚 (官封券換算)
- 3.10) 廃券枚数 約 3000 枚
- 3.11) 営業記録 金庫抜取り (金庫合計)、管理カード使用・その他キー操作により任意に領収証用紙に印字・発行
- 3.12) 集計項目
- 3.12.1) 売上集計 総現金売上額、総掛売額、総売上額、総精算回数、総出庫回数 (印字のみ)、
紛失精算回数、紛失精算現金売上額、料金種別毎精算回数・現金領収額、種別
時間割引回数・金額、プリペイドカード (回数券) 使用回数・金額、サービス
券種別毎精算回数・金額、店№毎割引回数・金額、定期種別毎使用回数、領収
証発行回数、サービスタイム内精算回数、ラグタイム内出庫台数、強制アンチ
パス OFF 精算回数、手動精算回数、支払不足回数・金額、金庫総入金額、紙幣
金庫入金額、コイン金庫入金額、金銭データ、精算中止回数・精算中止現金売
上額、釣銭払戻額、預り証発行回数、等を設定により任意選択
上記集計の T、GT、MT の各小計、合計、前回 T、前回 GT、前回 MT
- 3.12.2) 駐車分類集計 (下記 10 種より 1 種選択)

全自動料金精算機 (A P)

- ①駐車時間別台数集計 (48 分類)
 - ②駐車時間別台数、料金集計 (48 分類)
 - ③駐車料金別台数集計 (48 分類)
 - ④駐車料金別台数、料金集計 (48 分類)
 - ⑤入車時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - ⑥精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - ⑦入車、精算時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - ⑧出庫時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - ⑨入庫、出庫時刻別精算台数集計 (48 分類)
 - ⑩精算時刻別精算台数・料金集計 (48 分類)
- (①～⑩の 48 分類と⑤～⑩の 24 分類の同時集計可能)

- 3.13) 定期券
PET材 (アマノバイナリーカード)
54 mm (巾) × 85.7 mm (長) / 1 枚
基本・拡張 1～3 を合わせて 12000 件登録可能 (種別 15 種分類可能)
※TFシリーズと併用する場合は 4000 件 (種別 8 種)
- 3.14) プリペイドカード
設定金額 10～61000 円 (使用毎に残り金額を書換えて返却)
使用度数 (7 段階) をマークプリント
※回数券との併用運用は不可
- 3.15) 回数券
1 度数設定金額 10～9990 円または無料
1 枚で 11 度数使用可能 (使用毎に残り度数を書換えて返却)
使用度数 (11 段階) をマークプリント
※プリペイドカードとの併用運用は不可
- 3.16) サービス券
15 種 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換)
- 3.17) 掛売券
店No.1～100 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換)
- 3.18) 駐車券掛売処理
 - 3.18.1) 割引ライター (AR100)
店No.1～62 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換)
※割引内容と分類は掛売券と共通
 - 3.18.2) 割引ライター (AR150, AR200, AR300)
店No.1～255 (時間割引、全額割引、料金割引、車種切替) 割引種別 7 種類まで可能
※掛売券との併用運用は不可
- 3.19) 割引内容
 - 3.19.1) 時間割引 0～99 時間 59 分 (1 分単位)
 - 3.19.2) 料金割引 0～9990 円 (10 円単位)
 - 3.19.3) 車種切換 12 種
- 3.20) 外部出力信号
8 出力 (無電圧接点) 以下の信号より任意選択可能
ゲート開・ゲート閉 (カーゲート連動時には必須)
精算完了、釣銭切れ・予告、レシート切れ・予告、トラブル、ドア警報 (該当キーを解除せずに左扉を開いた場合に出力)、金庫満杯、満車、他
- 3.21) 外部入力信号
3 入力 (無電圧接点) 以下の信号より任意選択可能
ゲート閉状態 (カーゲート連動時には必須)、ゲートバー折れ、

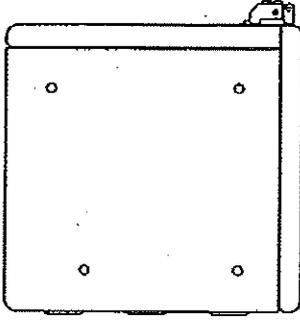
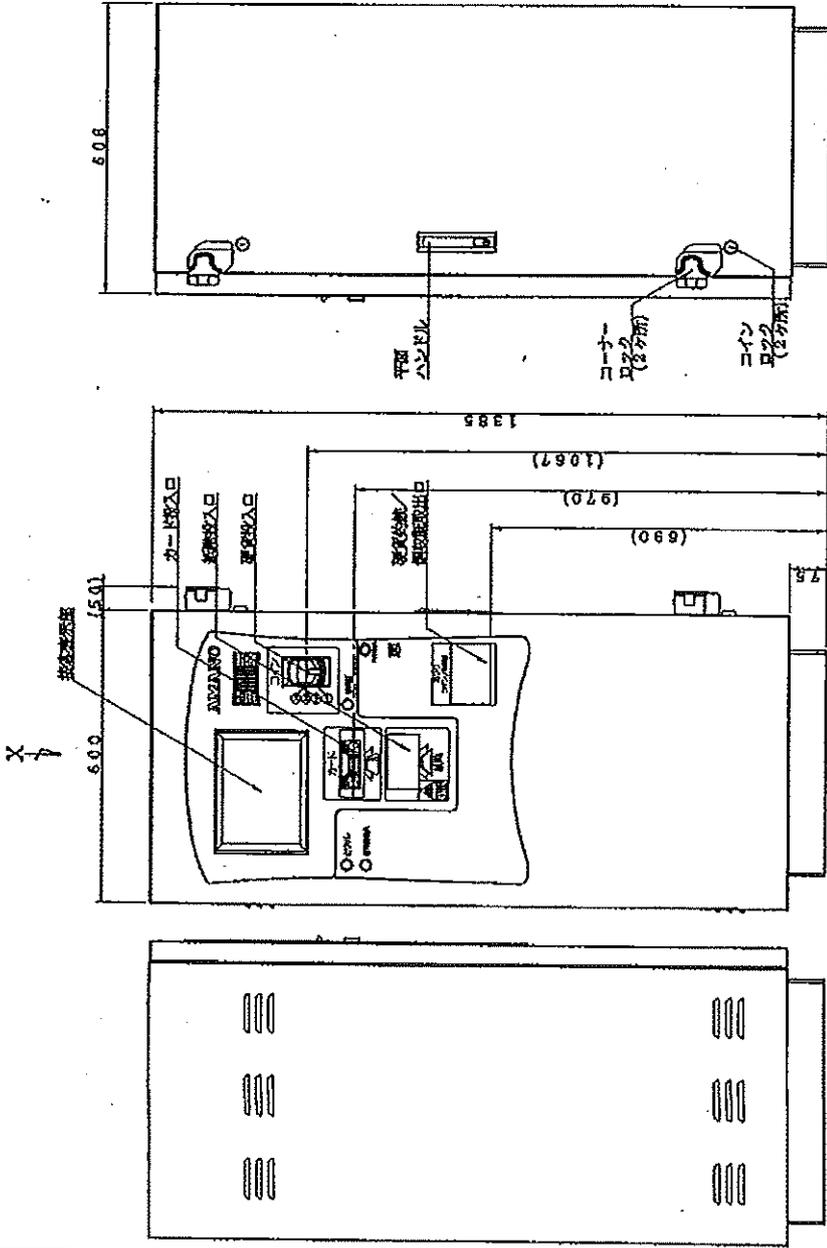
全自動料金精算機 (A P)

3.22) 管理カード

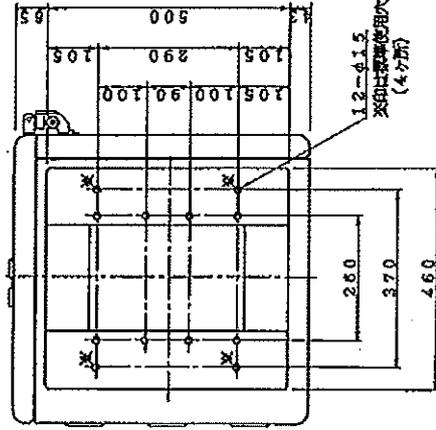
車種切換、強制休業、強制営業、外部ゲート開、外部ゲート閉、ゲート開放、他
小計カード、補充カード、自動棚卸カード、係員カード、管理者カード

3.23) そ の 他

- ・手順案内音声装置内蔵 (時間帯自動音量調整可能)
- ・連絡用インターホン子機取付
- ・特別日 (年間 31 日) と特別期間 (年間 3 期間) が設定可能 (特別期間は特別日より優先)
- ・ハッピーマンデー、春分・秋分の日対応
- ・インベントリー払出先 (金庫/つり銭取出し口) が選択可能
- ・駐車券を領収証として発行可能
- ・係員スイッチを配置 (エラー表示、券データ表示、状態プリント)
- ・案内表示バックライトは時間帯自動輝度調整可能



X矢視



Y矢視

仕様

電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	定格: 170W
	ヒーター付 定格: 765W
質量	約250kg
塗装色	外装ケース: マンセル10YR8/12 (黄色)
材質	ベース: DIC54I (緑灰色)
	外装ケース: 鋼板製 t2.0
形状	ベース: 山形鋼製 t6.0 自立型 防雨構造

特記事項

訂正事項

日付

設計
縮尺 1/10

名称

全自動料金精算機

図名

外観図

図番

DD-N77000

訂正事項

APV/株式会社

本社/〒12-4533 東京都港区大田町2-7-5

NT7700

機器仕様書

全自動料金精算機 (AP)

1. 概要

- 1.1) 駐車場出口に設置し利用者に対し駐車料金の精算を行います。車路に埋設されたループコイルが車両を感知した状態で各投入口のシャッターが開き精算が可能な状態になります。
- 1.2) 半透過型カラーTFT液晶表示器 (10.4インチ) により解り易い操作案内を行います。
- 1.3) 精算時、内蔵された音声合成装置により各過程に合わせて操作を促す案内放送を行います。
- 1.4) 駐車券投入口に駐車券を差し込むと表示と音声で駐車料金を知らせます。支払いは硬貨又は千円・二千円紙幣で精算できます。その他サービス券、プリペイドカード (回数券) での精算も可能です。
- 1.5) 定期券読取りによる定期車両の出場管理が可能です。
- 1.6) 精算完了までに該当鈕を押すことにより領収証を発行することができます。
- 1.7) カーゲートと連動し、駐車場出口の無人制御を行います。
- 1.8) 精算記録及び集計記録はジャーナルテープに印字記録されます。
- 1.9) 金銭管理機能により案内表示器に現在の金種毎の保有枚数が表示できます。また、扉を開けずにつり銭の補充ができます。
- 1.10) 全自動、手動、半自動、精算無し精算が可能です。

2. 定格

- 2.1) 電 源 AC100V±10% 50/60Hz (D種接地)
- 2.2) 消 費 電 力 定格：170W
(ヒーター付 定格：765W)
- 2.3) 質 量 約 250kg
- 2.4) 塗 装 色 外装ケース標準色：マンセル 10YR3/12 (黄色)
ベ ー ス標準色：DIC541 (濃灰色)
ご指定色：
- 2.5) 材 質 外装ケース：2.0mm鋼板製
ベ ー ス：6.0mm山形鋼製
- 2.6) 形 状 自立型 防雨構造
- 2.7) 時 計 方 式 水晶発振方式 週差±3秒以内 (20℃～30℃以内)
停電補償：内蔵バッテリーで累計3年間
- 2.8) 使用周囲温湿度 -10℃～+40℃ 10%～90%RH (結露なき事)
(ヒーター付 -25℃～+40℃)
- 2.9) 据 付 4-M12のアンカーボルトにより底面を固定

3. 仕様

- 3.1) カード読取方式 磁気ストライプ読取方式
長手4方向読取 (表・裏・前・後)
但しプリペイドカード (回数券) は2方向
エンボスカード対応可能 (読取方向は2方向)
- 3.2) 案 内 表 示 『料金表示 (駐車料金、投入金額、残金額、釣り額) 時計表示
・操作手順 等』
バックライト付10.4インチ半透過型カラーTFT液晶表示器
で表示 (表示面は合わせ強化ガラス使用)

機器仕様書

全自動料金精算機 (A P)

- 3.3) 操作ボタン とりけし、駐車券紛失、領収証発行
- 3.4) 演算機能
- 3.4.1) 計算日数 12ヶ月
- 3.4.2) 計算単位時間 1分単位 最大9時間59分
- 3.4.3) 計算単位料金 10円単位 最大99990円
- 3.4.4) 車種区分 12種
- 3.4.5) 料金体系 3体系
- 3.4.6) 料金帯区分 昼夜帯方式：最大6区分
 通減帯方式：最大12パターン
- 3.4.7) サービスタイム 0～24時間 1分単位
- 3.4.8) グレースタイム 0～24時間 1分単位 (おまけ時間)
- 3.4.9) ラグタイム 0～24時間 1分単位 (事前精算システム時使用)
- 3.4.10) 最大料金の設定 24時間毎または時刻指定毎の二者択一と絶対最大
- 3.4.11) 駐車券紛失料金 固定料金または指定時刻料金計算の二者択一
 固定料金：10円単位99990円まで任意に設定可能
 指定時刻料金計算：車種(12種)を指定可能
- 3.5) 領収証発行 出庫完了までに領収証鈕を押すと発行
 印字方式：サーマルプリンター
 1ロール発行回数：約1000回 (印字内容により増減)
 領収証上部にビットマップ画像のロゴ印字が可能
 ヘッダー印字4行、フッター印字4行まで可能
 再発行可能 (係員操作による)
- 3.6) とりけし 料金投入の途中でとりけし鈕を押すと投入金額を返却
 (割引券等を投入している場合は、駐車券に割引内容を記録して駐車券のみ返却)
- 3.7) 使用貨幣 10・50・100・500円硬貨及び千円・二千円紙幣
- 3.8) 釣銭装置 10・50・100・500円硬貨の自動補給循環方式 (ホッパー式)
 10円 (約650枚)、50円 (約650枚)、
 100円 (約600枚)、500円 (約350枚)
- 3.9) 金庫収納方式 鍵付き、カセット式
 硬貨：約2000枚 (すべて100円硬貨の場合)
 紙幣：約700枚 (整列収納)
- 3.10) 廃券枚数 約2000枚
- 3.11) 営業記録 金庫抜取り (金庫合計)、管理カード使用・パネル操作により
 任意にジャーナル用紙に印字・発行
- 3.12) 印字方式 サーマルプリンター
- 3.13) 集計項目
- 3.13.1) 売上集計 総現金額、総掛売額、総売上額、総税金額、戻不足額、総金庫額、総札金額、
 総コイン金額、入金額、出金額、総精算数、領収証発行数、料金種別毎精算回
 数・売上額、紛失精算回数・合計金額、サービス券使用回数・合計金額、店別
 割引額、定期券種別毎使用回数、サービスタイム内精算回数、ラグタイム内精
 算回数、等を設定により任意選択
 上記集計のT、GT、MTの各小計、合計、前回集計印字
- 3.13.2) 駐車分類集計 (下記9種より1種選択)

機器仕様書

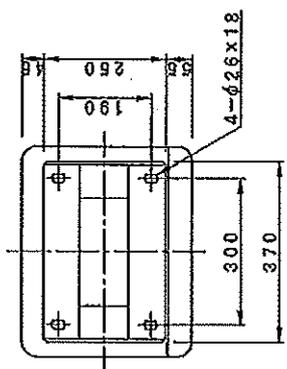
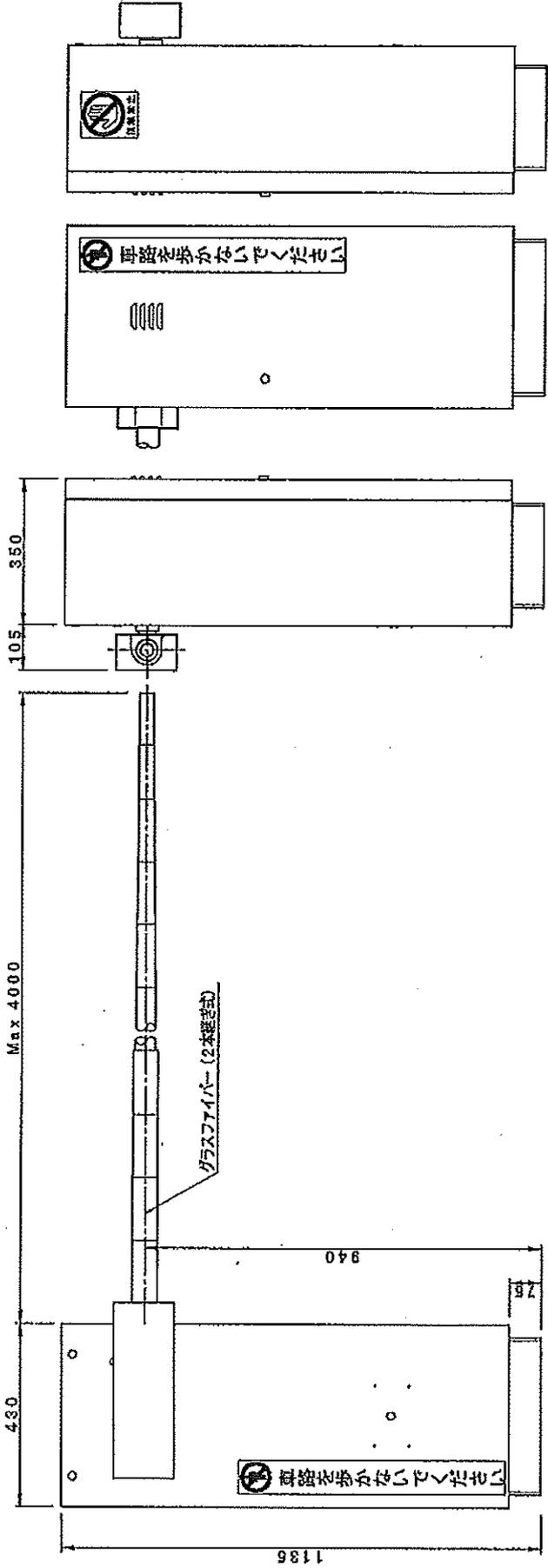
全自動料金精算機 (A P)

- ①駐車時間別台数集計 (48分類)
 ②駐車時間別台数、料金集計 (48分類)
 ③駐車料金別台数集計 (48分類)
 ④駐車料金別台数、料金集計 (48分類)
 ⑤入車時刻別精算台数集計 (48分類)
 ⑥精算時刻別精算台数集計 (48分類)
 ⑦入車、精算時刻別精算台数集計 (48分類)
 ⑧出庫時刻別精算台数集計 (48分類)
 ⑨入庫、出庫時刻別精算台数集計 (48分類)
 (①～④の48分類と⑤～⑨の24分類の同時集計可能)
- 3.14) 定期券
 PET材 (アマノバイナリーカード)
 54mm (巾) × 85.7mm (長) / 1枚
 4000件登録可能 (種別8種分類可能)
- 3.15) プリペイドカード
 設定金額 10～61000円 (使用毎に残り金額を書換えて返却)
 使用度数 (7段階) をマークプリント
 ※回数券との併用運用は不可
- 3.16) 回数券
 1度数設定金額 10～9990円または無料
 1枚で11度数使用可能 (使用毎に残り度数を書換えて返却)
 使用度数 (11段階) をマークプリント
 ※プリペイドカードとの併用運用は不可
- 3.17) サービス券
 3種 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換)
- 3.18) 割引券
 100種 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換)
- 3.19) 掛売券
 100種 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換) 100分類
 まで可能
- 3.20) 駐車券掛売処理
- 3.20.1) 割引ライター (AR100)
 62種 (時間割引、料金割引、全額割引、車種切換) 62分類
 まで可能
 ※割引内容と分類は掛売券と共通
- 3.20.2) 割引ライター (AR150, AR200, AR300)
 7種 (時間割引、料金割引、全額割引) 255分類まで可能
 ※割引券・掛売券との併用運用は不可
- 3.21) 割引内容
- 3.21.1) 時間割引
 0～99時間59分 (1分単位)
- 3.21.2) 料金割引
 0～9980円 (10円単位)
- 3.21.3) 車種切換
 12種
- 3.22) 外部出力信号
 6出力 (無電圧接点)
 ゲート開・ゲート閉 (カーゲート連動時には必須)
 以下の信号より任意選択可能
 精算完了、釣り銭切れ、ジャーナル紙切れ、トラブル、
 ドア警報 (該当キーを解除せずに左扉を開いた場合に出力)、
 金庫満杯、満車、カウント
- 3.23) 外部入力信号
 2入力 (無電圧接点)
 ゲート閉状態 (カーゲート連動時には必須)
 以下の信号より任意選択可能

全自動料金精算機 (A P)

3.24) 管理カード
3.25) その他

- 車種切換、強制休業、強制営業、外部からのゲート開操作
小計カード、つり銭補充カード、係員カード、管理者カード
- ・手順案内音声装置内蔵 (夜間自動音量調整可能)
 - ・連絡用インターホン子機取付
 - ・インベントリー払出先 (金庫/つり銭取出し口) が選択可能
 - ・特別日 (年間 31 日) と特別期間 (年間 3 期間) が設定可能
(特別期間は特別日より優先)
 - ・曜日別満車台数切換/時間帯別満車台数切換が設定可能
(二者択一)
 - ・駐車券を領収証として発行可能
 - ・硬貨 (5 枚程度) まとめ入れ (オプション)
 - ・防犯用振動センサー (オプション)
 - ・寒冷地ヒーター (オプション)
 - ・予備コインホッパー (オプション)
 - ・券データ消去機能 (オプション)
 - ・拡張外部入力 (4 点) 出力 (6 点) 機能 (オプション)



仕 格	電 源	AC100V±10% 50/60Hz
	消費電力	待機時: 6W 定格: 90W
	質量	約80kg
	塗装色	マンセル10YR8/12 (黄色)
	材 質	外装ケース: 鋼板製 ベース: 山形鋼製
形 状	ゲートバー	ガラスファイバーポール
	目立型	防雨構造

特記事項	訂正事項	設計 図 番	名 称	カ ー ゲ ー ト
		箱尺 1 / 10		
		分制番号	図 名	外 観 図
		GA-160003		TF1600
 #社/PZ2-8518 株式会社アーマ		日付		

カーゲート (CG)

1. 概要

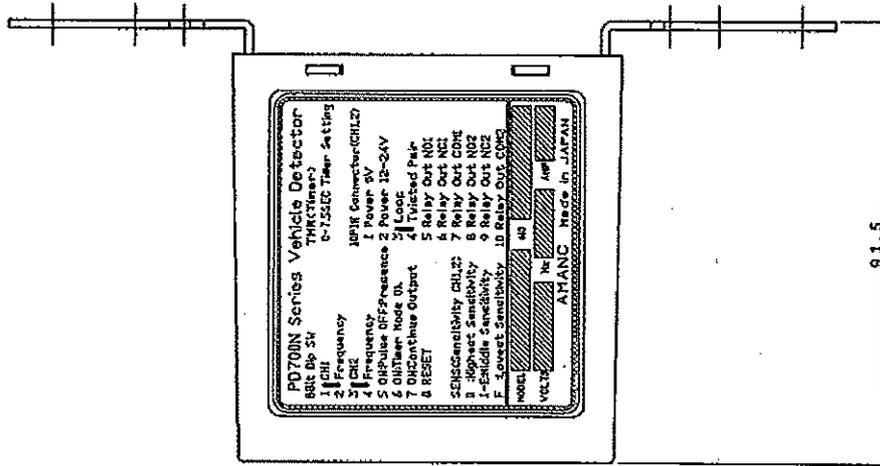
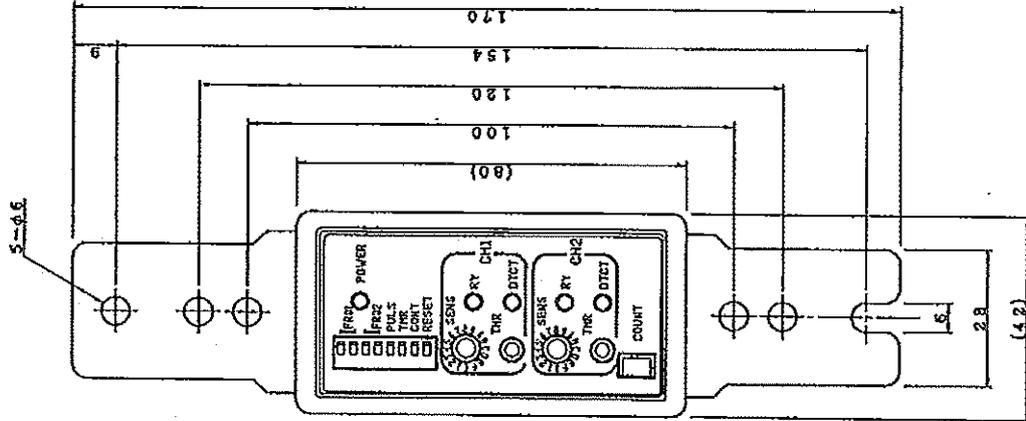
- 1.1) 車路を遮断するように設置し車両通行の規制を行います。外部からの信号または車路に埋設されたループコイルによる車両検知でゲートバーが開閉します。
- 1.2) 内部のスイッチ操作によりゲートバーを開閉させることができます。
- 1.3) 停電時は手動開閉ノブの操作によりゲートバーを開閉させることができます。
- 1.4) ゲートバーは衝撃を緩和するクッション材を巻いたバーを標準仕様としています。
- 1.5) 動作カウンターを内蔵し、開閉動作回数がカウンターに表示されメンテナンス等の目安とすることができます。

2. 定格

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V±10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 消 | 費 電 力 | 定格：150W |
| 2.3) 質 | 量 | 約 90kg |
| 2.4) 塗 | 装 色 | マンセル 10YR8/12 (黄色) |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：鋼板製
ベ ー ス：鋼板製
ゲートバー：グラスファイバー |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 |
| 2.7) 使用周囲温湿度 | | -10°C～+40°C 10%～90%RH (結露なき事) |
| 2.8) 据 | 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより底面を固定 |

3. 仕様

- | | | |
|-------------|---------------------------|---------------|
| 3.1) ゲートバー | 形 | 状：直バー式 (2段継ぎ) |
| | 外 観 色 調 | ：白/赤ストライプ |
| | 有 効 長 さ | ：4000 mm |
| 3.2) バー動作 | 開閉速度 | ：2.5 秒以下 |
| | 上昇角度 | ：80° |
| 3.3) 外部出力信号 | 無電圧接点 | |
| | 入出場警報 (最大 99 秒設定可能) | |
| | (バー開時 ON、閉後タイマー経過により OFF) | |
| | ゲート閉状態信号 | |



仕様

電源	DC12V~24V
消費電流	最大150mA
質量	約0.5kg
材質	外装ケース:樹脂製
形状	フレーム:鋼板製 t1.6
形状	盤内収納型
感知対象	四輪径自動車以上の一般乗用車
感知方式	ループコイルインダクタンス変化検出方式
感知可搬速度	2~40km/h
感知動作	プレゼンスモード/パルス
感知設定	ディップスイッチ及びデジタルスイッチ
ループ接続数	2面

特記事項

訂正事項

日付

設計 箱尺 I / I

図番 DD-P7200

分割番号

名称 ループ感知器

図名 外観図

PD720N

APM/株式会社

本社/〒113-1133 東京都北区大塚7-27-5

機器仕様書

ループ感知器 (PD)

1. 概要

- 1.1) 所定の方法で埋設されたループコイル上を車両が通過・移動した場合、金属部分がインダクタンスに影響を与えます。本機は、ループ発振回路でインダクタンスの影響に対する高周波信号の変化をとらえ、予め設定しておいた車両感知レベルとの変化量を比較して、車両の存在認識を行います。
- 1.2) ループ発振回路・信号増幅回路・演算制御回路・感度設定回路及び出力回路により、車両の存在をリレー・メイク接点で出力します。
- 1.3) 本モデルは2CH用で、ループコイルを2面接続することが可能です。

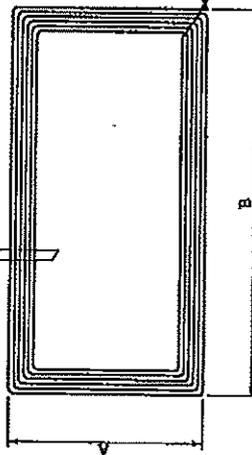
2. 定格

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 2.1) 電 源 | DC12~24V (リップル 1Vp-P) |
| 2.2) 消費電力 | 定格：0.7W |
| 2.3) 質 量 | 約 0.5kg |
| 2.4) 材 質 | 外装ケース：樹脂製
フレーム：1.6mm鋼板製 |
| 2.5) 形 状 | 盤内収納型 |
| 2.6) 使用周囲温湿度 | -10℃~+40℃ 35%~85%RH (結露なき事) |

3. 仕様

- | | |
|---------------|---|
| 3.1) 感 知 対 象 | 四輪軽自動車以上の一般乗用車 |
| 3.2) 感 知 方 式 | ループコイル・インダクタンス変化検出方式 |
| 3.3) 感 知 動 作 | プレゼンスモード/パルス |
| 3.4) 車両感知可能速度 | 2km/h~56km/h
(ループコイル上に0.1秒以上位置すること。) |
| 3.5) コイル駆動周波数 | 30KHz~90kHz |
| 3.6) 感 度 設 定 | ディップスイッチ及びデジタルスイッチ |
| 3.7) ループ接続数 | 2面 |
| 3.8) 接 点 出 力 | 無電圧C接点2回路×2 |

コイル部 (6巻又は4巻)



リード巻L (2巻)
この部分は一巻 (1.6) の中に引込まぬ

リード巻Lは
巻数内で巻行調整

B

1.5m

ループコイル外観図

仕様

材質	車両用架線用ポリエチレン電線
ループ巻数	6巻または4巻
形状	全周=6m, 8m, 10m
リード巻長	標準10m, 巻長1.5m

特記事項

訂正事項

日付

設計
縮尺 / 10T

図番

名称

Aアヤマ/株式会社
本社/〒112-8511 東京都港区赤坂2-7-5

DD-XL000

分番

ループコイル

図名

外観図

機器仕様書

ループコイル (LC)

1. 概要

- 1.1) 車路に埋設し、ループ感知器と接続して車両の検出を行います。
- 1.2) ループ感知器より一定の高周波信号電流をながし、インピーダンスの変化を感知器内のCPUで演算処理し、車両の接近を検出します。

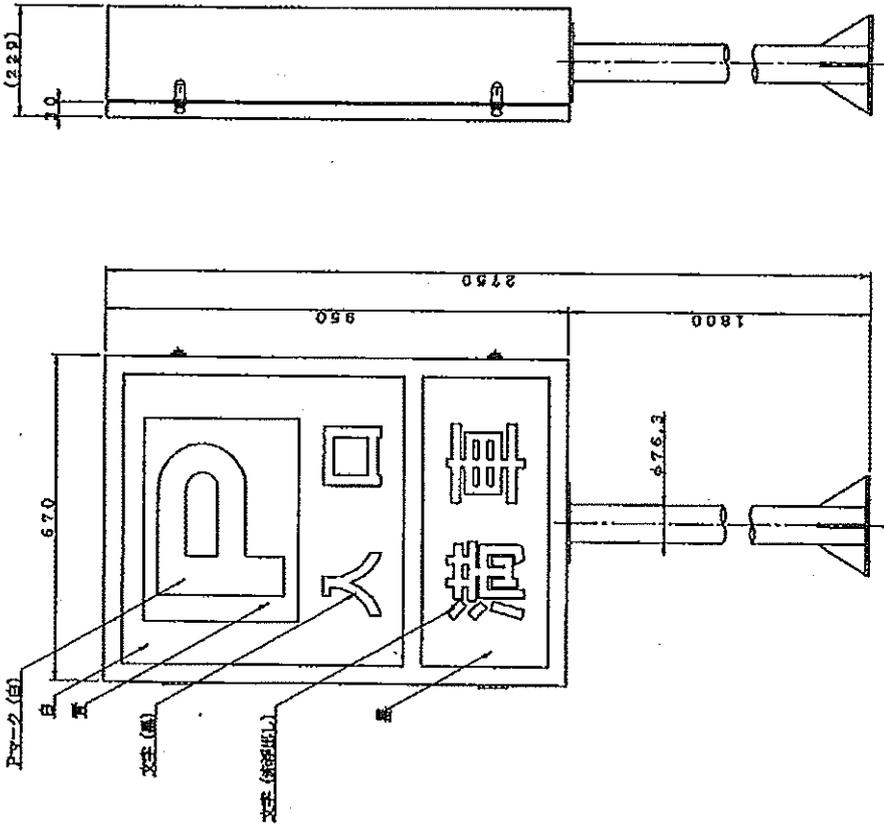
2. 仕様

- 2.1) 材 質 車両用 600V 架橋ポリエチレン電線
- 2.2) ターン数 4ターン
6ターン (立体駐車場・鉄筋メッシュがある場合)
- 2.3) ループコイル寸法 (例)

コイル部 (m×m)	ターン数 (巻)	リード部 (m)	用途
0.7×2.3	4~6	10m	ゲート開閉用 カウント用 等
1.0×2.0	4~6	10m	発券用 精算用 等
1.5×1.5	4~6	10m	
1.0×3.0	4~6	10m	信号制御 等
1.0×4.0	4~6	10m	
2.0×2.0	4~6	10m	
2.0×3.0	4~6	10m	

2.4) 埋 設 条 件

- 2.4.1) ループコイルの下に配筋、メッシュ、デッキプレート等がある場合は、ループコイルを6巻とする。
- 2.4.2) ループコイルと配筋の間は10mm以上とし、絶縁物で距離を保ち移動しないように固定する。
- 2.4.3) 鉄骨 (Iビーム、Hビーム等) とループコイルの間は、両方向に対して500mm以上離すこと。



仕様

電源	AC100V±10% 50/60Hz
照明	蛍光灯20W×2
質量	ハロゲンランプ130W×2
塗色	約30kg (本体のみ)
塗差	マンテル10YR8/12 (黄色)
材質	外装ケース: 鋼板製 t1.6
形状	表示部: アクリル板 φ76.3 t3.0
	支柱: 鋼管製 φ76.3 t3.2
表示	自立型 防雨構造 両面表示 「満電」は点滅表示 その他は常灯

特記事項

訂正事項

日付

設計
縮尺 1/10

図番

名称 入口表示灯

DD-XES000

分類番号

図名

外観図

TF922



本社/〒211-4111 東京都世田谷区野毛2-7-5

機器仕様書

入口表示灯 (E S) 自立型

1. 概要

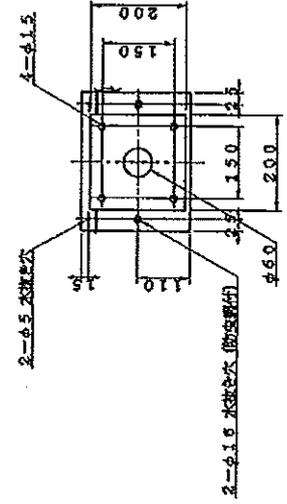
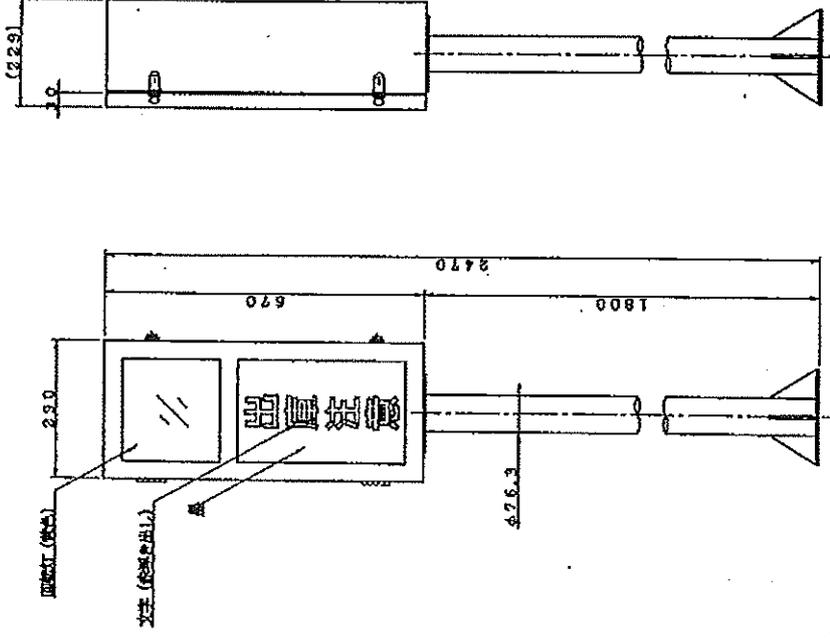
- 1.1) 駐車場入口に於いて駐車場の満車状況を表示し、利用車両に対し案内表示を行います。
- 1.2) 満車表示は、電球による内照式点滅 (文字浮出し) 式にて表示されます。

2. 定格

- | | | |
|--------|---|--|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V±10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 照 | 明 | 蛍光灯 20W×2 (P・入口)
ハロゲンランプ 130W×2 (満車) |
| 2.3) 質 | 量 | 約 30 kg (本体のみ) |
| 2.4) 塗 | 装 | 色 標準色：マンセル 10YR8/12 (黄色)
ご指定色： |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：1.6mm鋼板製
表示部：3.0mmアクリル製 (P・入口)
2.0mmアクリル製 2枚重ね (満車)
支柱：φ76.3mm鋼管製 (3.2mm) |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 両面表示 |
| 2.7) 据 | 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより支柱底面を固定 |

3. 仕様

- | | | |
|-------------|---|-------------------------------------|
| 3.1) 表 | 示 | 『P・入口』常時点灯
『満車』点滅浮出し (赤文字) 表示 |
| 3.2) 表示信号入力 | | 『P・入口』AC100V 電源入力
『満車』無電圧A接点信号入力 |



仕様

電源	AC100V±10% 50/60Hz
照明	回転灯 (黄色) 40W×1
質量	ハロゲンランプ130W×2 約1.6kg (本体のみ)
塗装色	マントル10YR8/12 (黄色)
材質	外装ケース: 鋼板製 t1.6
形状	支柱部: アクリル板 t2.0, t3.0
表示	支柱: 鋼管製 φ75.3 t3.2 自立型 防雨構造 前面表示
その他	表示 出庫注意 注意表示 ブラケット 8W×1

特記事項 _____ _____ _____	日付 _____	設計 図番 DD-XRL000	名称 出庫警報灯	図名 外観図 TF941
	縮尺 1/10	分類番号	図名	

株式会社 富士電機
 本社/〒211-4131 千葉県市川市市川2-7-5

機器仕様書

出庫警報灯 (R L) 自立型

1. 概要

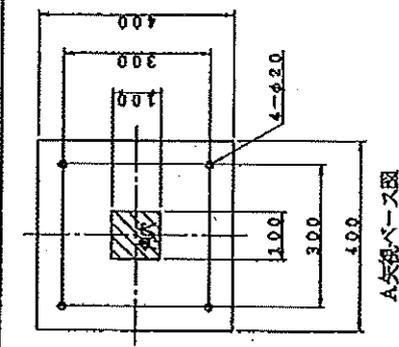
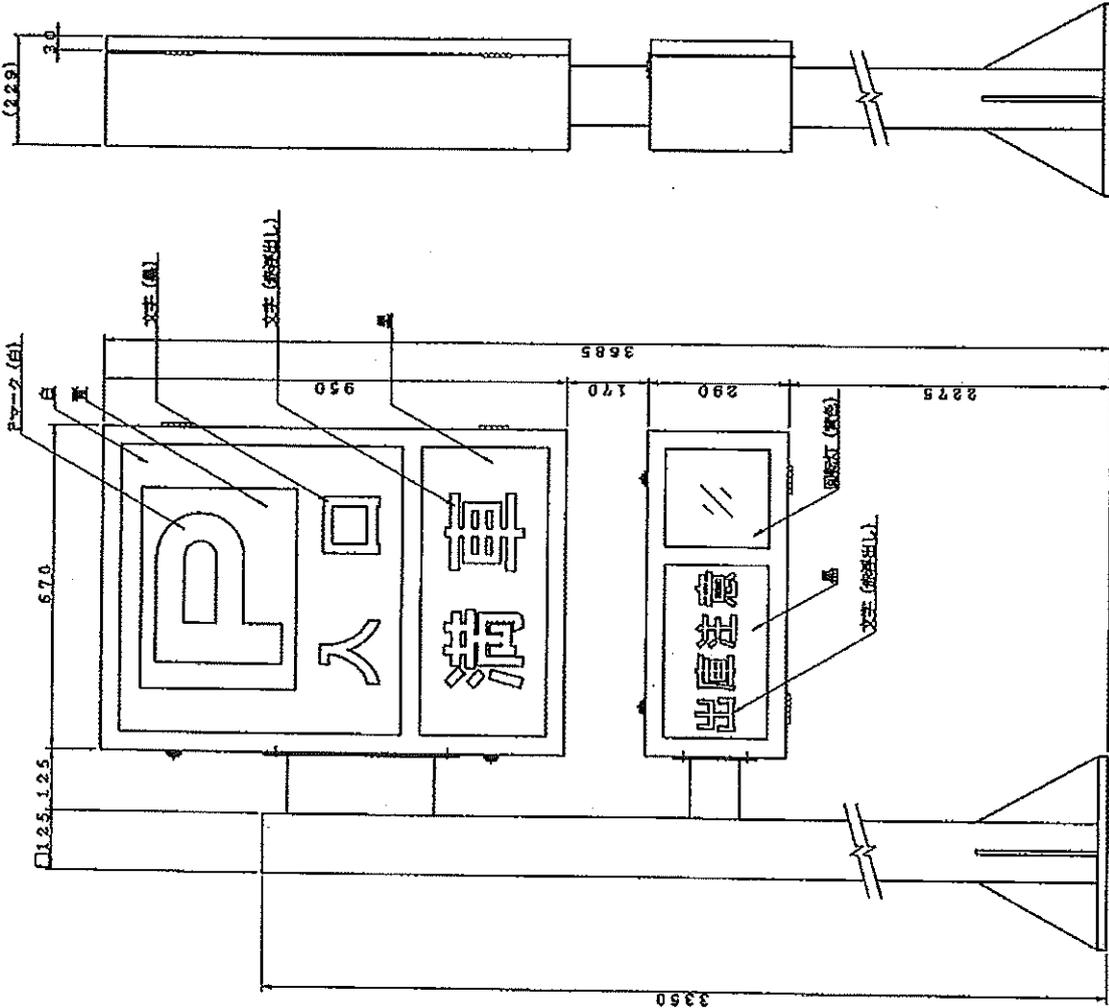
- 1.1) 駐車場出口部に設置し、路外の走行車両・歩行者に対して出場車両の接近を知らせ注意を促します。
- 1.2) 出庫表示は、回転灯閃光・電球による内照式点滅 (文字浮出し) 及びブザーにて警告されます。

2. 定格

- | | | |
|--------|---|---|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V±10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 照 | 明 | 回転灯 40W×1
ハロゲンランプ 130W×2 (出庫注意) |
| 2.3) 質 | 量 | 約 16 kg (本体のみ) |
| 2.4) 塗 | 装 | 色
標準色：マンセル 10YR8/12 (黄色)
ご指定色： |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：1.6 mm鋼板製
表示部：3.0 mmアクリル製 (回転灯部)
2.0 mmアクリル製 2枚重ね (出庫注意)
支柱：φ76.3 mm鋼管製 (3.2 mm) |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 両面表示 |
| 2.7) 据 | 付 | 4-M12 のアンカーボルトにより支柱底面を固定 |

3. 仕様

- | | | |
|-------------|----|--|
| 3.1) 表 | 示 | 『出庫注意』点滅浮出し (赤文字) 表示・黄色回転灯 |
| 3.2) 表示信号入力 | | 『出庫注意』・回転灯・ブザー 無電圧A接点信号入力 |
| 3.3) ブ | ザー | 電磁式ブザー (83dB/m) ×1
(内部ダンパー線にて鳴らす/鳴らさない選択可能) |



仕様

入口表示灯	電 源	AC100V±10% 50/60Hz
	照 明	蛍光灯 20W×2
	質 量	ハロゲンランプ 130W×2
	塗 装 色	約 30kg (本体のみ)
	材 質	マンセル10YR8/12 (黄色)
	形 状	外装ケース: 鋼板製 t1.6
	表 示	表示部: アクリル板 t2.0, t3.0
	出庫警報灯	防雨構造 向面表示
		「満車」は点滅表示 其他は常灯
	電 源	AC100V±10% 50/60Hz
	照 明	回転灯 (黄色) 40W×1
	質 量	ハロゲンランプ 130W×2
	塗 装 色	約 16kg (本体のみ)
	材 質	マンセル10YR8/12 (黄色)
	形 状	外装ケース: 鋼板製 t1.6
	表 示	表示部: アクリル板 t2.0, t3.0
	支 柱	防雨構造 向面表示
		「出庫注意」は点滅表示
		ブザ-8W×1
	塗 装 色	マンセル10YR8/12 (黄色)
	材 質	支注: 角形鋼管製 115×115mm t3.2
		ベース: 鋼板製 t19.0

特記事項

訂正事項

日付

設計 縮尺 1/10

図番 DD-XER000

名称 入口表示灯, 出庫警報灯

分類番号 図名 外観図

APC/ASA 株式会社

本社/〒112-8133 東京都足立区千住7-7-5

機器仕様書

入口表示灯, 出庫警報灯 (E S, R L)

1. 概要

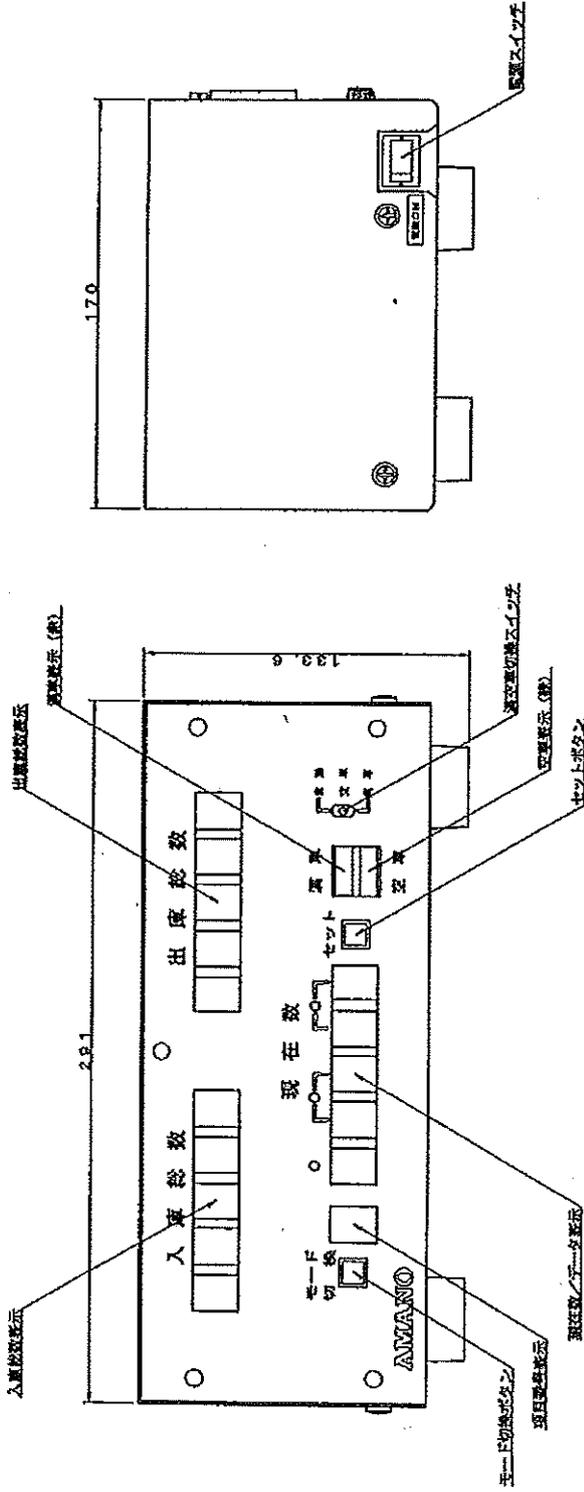
- 1.1) 駐車場出入口に於いて駐車場の満車状況を表示し、利用車両に対し案内表示を行います。また、路外の走行車両・歩行者に対して出場車両の接近を知らせ注意を促します。
- 1.2) 満車表示は、電球による内照式点滅（文字浮出し）式にて表示されます。
- 1.3) 出庫表示は、回転灯閃光・電球による内照式点滅（文字浮出し）及びブザーにて警告されます。

2. 定格

- | | | |
|----------|---|--|
| 2.1) 電 | 源 | AC100V±10% 50/60Hz (D種接地) |
| 2.2) 照 | 明 | 蛍光灯 20W×2 (P・入口)
ハロゲンランプ 130W×4 (満車・出庫注意)
回転灯 40W×1 |
| 2.3) 質 | 量 | 約 30 kg (入口表示灯部)
約 16 kg (出庫警報灯部) |
| 2.4) 塗 装 | 色 | 標準色：マンセル 10YR8/12 (黄色)
ご指定色： |
| 2.5) 材 | 質 | 外装ケース：1.6mm鋼板製
表示部：3.0mmアクリル製 (P・入口)
2.0mmアクリル製 2枚重ね (満車・出庫注意)
取付ポール：3.2mm角型鋼管製 |
| 2.6) 形 | 状 | 自立型 防雨構造 両面表示 |
| 2.7) 据 | 付 | 4-M16 のアンカーボルトにより支柱底面を固定 |

3. 仕様

- | | | |
|-------------|---|--|
| 3.1) 表 | 示 | 『P・入口』常時点灯
『満車』点滅浮出し (赤文字) 表示
『出庫注意』点滅浮出し (赤文字) 表示・黄色回転灯 |
| 3.2) 表示信号入力 | | 『P・入口』AC100V 電源入力
『満車』無電圧A接点信号入力
『出庫注意』・回転灯・ブザー 無電圧A接点信号入力 |
| 3.3) ブ | ザ | ー
電磁式ブザー (83dB/m) ×1
(内部チャンパー線にて鳴らす/鳴らさない選択可能) |



仕様

電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	定格: 10W
質 量	約8kg
塗 装	K5-309 (アイボリー)
材 質	外装ケース: 鋼板製
形 状	卓上据置型

特記事項	訂正事項	 本社/〒222-0538 東京都港北区北平野町276	日付	設計	名 称
			縮尺 1 / 2 図 表	DD-T90000	分册番号
					図 名
					外 観 図
					TF8000

機器仕様書

入出庫計数機 (TC)

1. 概要

- 1.1) 駐車場管制機器より、車両の入庫・出庫カウント信号を受信し入庫総数、出庫総数及び現在台数を計数します。
- 1.2) 設定された満車台数に現在数が達すると満車判定を行い、満車信号を出力します。
- 1.3) 出庫カウント信号を受信すると出庫信号を出力し、出庫警報灯等に表示を行います。

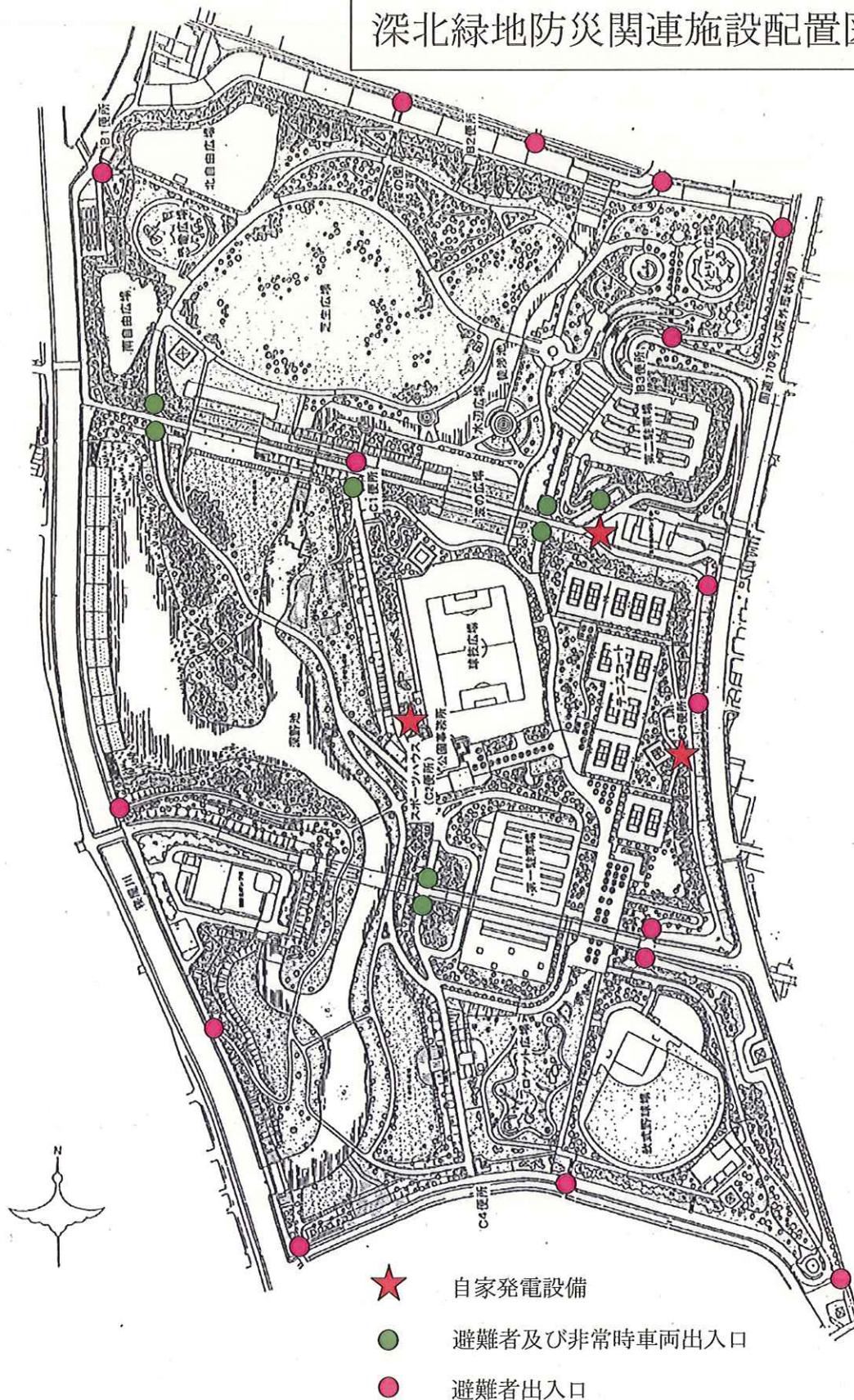
2. 定格

- 2.1) 電 源 AC100V±10% 50/60Hz (D種接地)
- 2.2) 消費電力 定格: 10W
- 2.3) 質 量 約 8kg
- 2.4) 形 状 卓上据置型
- 2.5) 使用周囲温湿度 0℃～+40℃ 10%～90%RH (結露なき事)

3. 仕様

- 3.1) 台数表示方式 7セグメントLED
- 3.2) 台数表示項目 入庫総数・出庫総数表示 (5桁) 現在数表示 (4桁)
- 3.3) 設定方法 押しボタンスイッチによる設定項目指定方式
(台数修正、満車数設定加算ボタン操作方式)
- 3.4) 満車制御 トグルスイッチによる自動/手動モード切換方式
満車表示 (赤色LED) 空車表示 (緑色LED)
- 3.5) 出庫信号 0～99秒設定可能
- 3.6) 入出力信号 入庫カウント信号 (2入力)
出庫カウント信号 (2入力)
満車信号 (2出力)
出庫信号 (2出力)

深北緑地防災関連施設配置図



交通整理員配置図



夏休み期間中の夜間警備標準順路図

